

# 獣戯

vol

11

# 上流階級 SEX!!

絶対秘蜜の  
背徳イキ狂いの

めいどに逝った母さんがメイドになって還ってきた  
ないしょのひめいど

全2作  
収録

フェチ  
コレ!  
シリーズ

(C)CYC NO-NOS

RIP-Comic

フル  
カラー

RIP-Comic



# めいどに逝った母さんが メイドになって還ってきた コミカライズ

1

分冊版

(C)CYC NO-NOS





ぶんご  
文吾は中学生の頃から  
綺麗で優しい義母・花凛と  
二人暮らしだった

その母も三年前に他界し  
いまや孤独の身となって  
しまった…



三年経った今でも  
当たり前のように  
花凛を思い出し  
涙を流す…



母さん…



文吾ちゃん、待っててね…

母さんの声が聞こえる…  
……ここはおそらく…夢の中だ…



チュン  
チュン

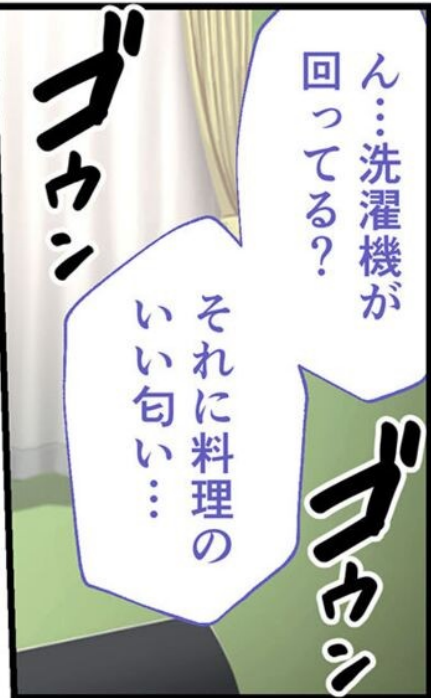
あ…朝か…



文吾ちゃん、  
おりにてらっしやーい

だれえー？

親戚の  
おばさんかな？



ブウニ

ん…洗濯機が  
回ってる？

それに料理の  
いい匂い…

ブウニ



か、母さん!!

文吾ちゃん…

ドクン!

えっその声!?



全身に…

フリルが  
あしらわれた



いわゆる  
所謂…



コスメイド?



自分の目を疑いつつも、なにより  
一番目を引いたのは…

何故か超ミニスカートで

文吾ちゃん  
おはよう…あっコレ

死んだはずの母さんが  
生前と変わらぬ姿で  
何故かメイドの格好をしている？

起きてくるまでに  
着替えるつもり  
だったのよ…

えっと、ちよつと待って  
冷静にならせて…

えっと、その、まず  
えっと何その格好!?

うう…  
へ、変だよね…

ウル

ウル

へ…変って  
事はないけど…

あのね、お母さん死んでからは  
冥途で閻魔大王に仕える  
メイドをしていたの…

だけどどうしても  
文吾ちゃんの事が心配に  
なってそのまま逃げだして  
きちゃったの

…生き返ったって事？

うーん…  
生き返ったとは  
少し違う…かな

気を取り直して  
ご飯たべよっか…

文吾ちゃん  
好きだったよね  
お母さんの卵焼き

ま、まあ  
…じゃあいただきます

どうろ？おいしい？

そ…それなりに

なにそれー  
文吾ちゃん  
意地悪うーい

この味：  
三年前の母さんが  
作ってくれていた  
卵焼きだ…

その…  
文吾ちゃんって  
の止めてくれよ  
生前から言っ  
ただろ？

…母さんは…  
母さんのままだな

ニッ…

何を言ってるの  
今でも変わらず  
文吾の事大好き  
なんだからね

かつ…

勝手に死んじまった  
くせに何言ってるん  
だよ！

ごめんね…

だから戻って  
きたんだよ…

きつと、思う存分  
文吾の世話をすれば  
成仏できるんじゃない  
かなって…

花凜は冥途に行っていた期間を  
ノーカウントとするなら38歳…  
息子とはいえ、少しドキッとしてしまう

はあ…そうなのか

はあってなあにそれ  
文吾ちゃんはお母さんが  
戻ってきて嬉しくないの？

あーもー  
しょうがない  
わね…

んな事っ！  
…ないけどっ  
…その

ちよつと  
びっくりしてる  
っていうかっ

ガッ

あっ

もー…

ごめん



ああ！ なっ！  
な、な……、なに……して

チヨウ

んっ…  
さっき言ったでしょ

お母さんは文吾の世話を  
し尽くさないといけないの

こんなの…  
…俺たち…親子だぞ？

はあ…あ！  
…よくないよ…

アロオ

ちゅっ

ちゅっ

文吾…んうっ



ねえこんなに出了よ  
文吾、大きくなったんだね

ニッ

ハア…ハア…

バクンバクンと激しく脈を打つ  
心臓の存在をはつきりと感じ取る

グッ

…って

又吾ちゃん

実感はない…死んだはずの  
母親が冥土からメイドの姿で  
戻ってきて、すぐに実感できる  
人間などいるものか…

夢…だとしたらいい経験をした  
あまりにリアルな射●感が  
あったので、おそらく夢精を  
してしまっているんだろう  
さて、そろそろ目を覚ますとするか



え？  
さつきも説明…

あれは…  
やっぱり夢じゃ  
なかったのかよ

何言ってるのお  
夢だと思ってたの？  
せっかく…

おクチで  
してあげたのに

んふふ…

うああ…

先程、夢精だと思った  
射●感…あんな射●感を  
もう一度味わいたい…

またこんなにしちゃって  
若いっていいわね…

チラミ

ムニユ



うぐっ  
すげえ…

本当に文吾ちゃんは  
敏感だね

そ、そんなこと  
言うなよ…

ヌル  
ヌル



ううん違うの

ハッ

ハッ

女の人ね、そうやって  
反応してもらえると  
すっごく嬉しいの

よだれ垂らして…  
…ズリズリ…

ヌル

ヌル

うあ…

母さんの乳首

硬くて  
柔らかくて…

ヌル

ヌル



ま…  
まあまあかな

ハッ  
ねえ？気持ちいい？  
お母さんのパイ●リ  
気持ちいい？



えいえいっ!!

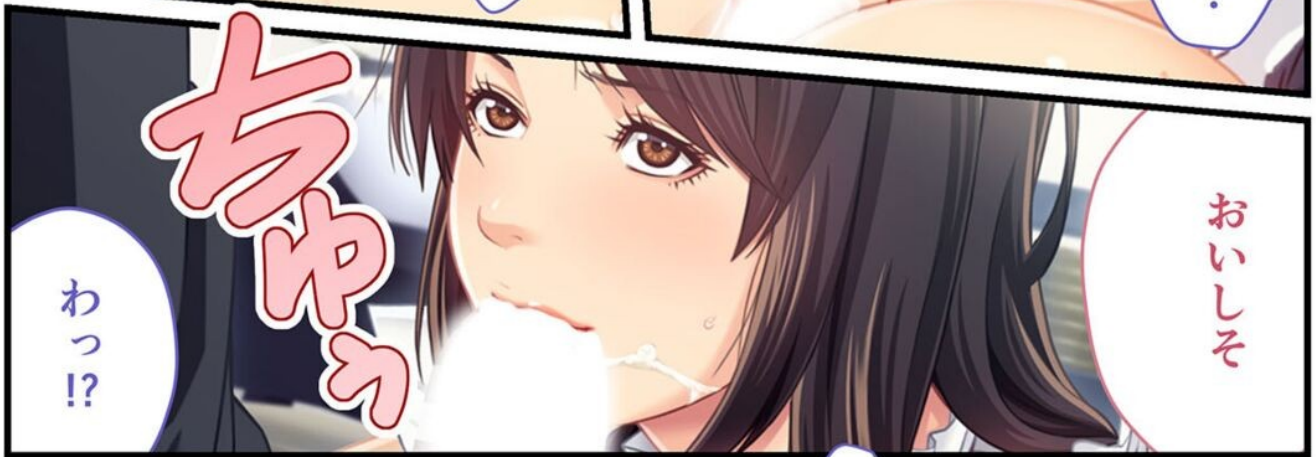
あー言ったなあ！  
素直じゃないんだ  
から！



母さんっイクツ!!

ジュルジュル

いいよ！  
いいのよ！  
ちようだい！おっぱいに  
全部！全部ね！んんっ！  
零したらダメよ！





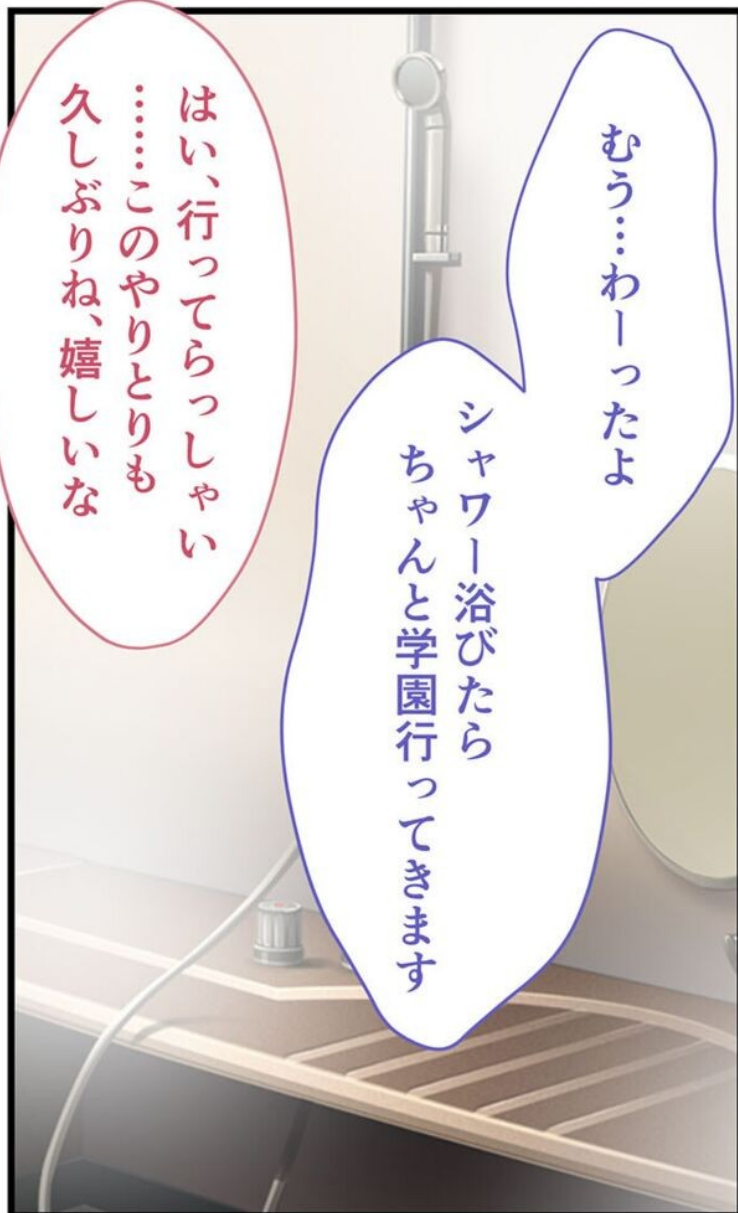
…はーあ  
なんか学園行くの  
めんど…

ダメよ!!  
学園はちゃんと  
行きなさい



今までの空白の時間は最初から  
なかつたと思わせるほど

穏やかに笑いあった…



むう…わーったよ

シャワー浴びたら  
ちゃんと学園行ってきます

はい、行ってらっしゃい  
……このやりとりも  
久しぶりね、嬉しいな

**RIP-Comic**

**©CYC NO-NOS**

RIP-Comic



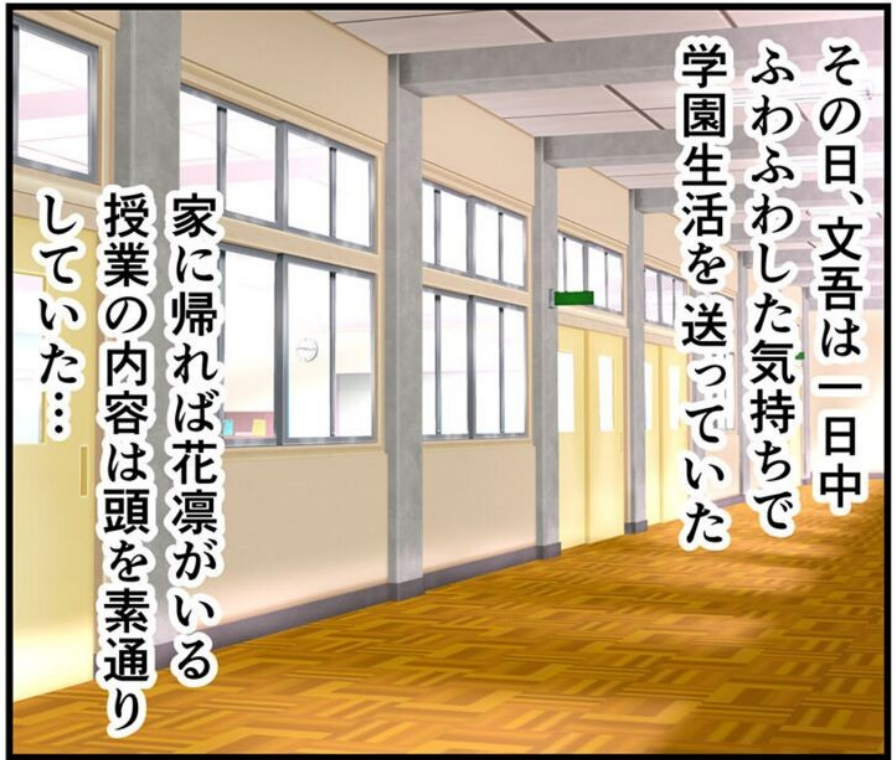
ぬいどに逝った母さんが  
メイドになって還ってきた  
コミカライズ

2

分冊版

(C)CYC NO-NOS





はあ、たしかに  
僕は穂積文吾  
ですけど……  
お姉さんは？

お、お姉……!?

私は白桔梗しろききょうと言います  
よろしくね

…それにしても  
嬉しいなあお姉さんって  
言ってくれるんだ!

三十代前半いや…さらに下にも上にも  
見える不思議な雰囲気醸し出している…

よかったあ、オバサンなんて  
言われなくて…

ほっ  
べんべつに  
オバサンって年では  
ないですよ

うーん文吾君に  
とってオバサンって  
いくつくらい？

えっえっ!?!…  
よんじゅ…?…  
うん45とか？

…え!?!  
45より上!?!



に…2400…

鬼・年・齡・で…  
2400歳

…人間年齢なら  
32  
だけど

な、なるほど  
お…「鬼」…なんですね

え？

ボン…



あれ…

驚かないの？



えっ！あっ！

えっ！じゃあ！

もしかして花凜さんは  
もう文吾君と接触して  
るって事なのかなっ!?

はあ…確かに  
もう僕は母に  
会いました

ええ…どうしよう！  
どうしよう！

今日に限っては彼女の言葉を  
ある程度信じられる要因があった

それはもちろん冥途から  
戻ってきた花凜の存在だ

あのね…  
私も閻魔大王も  
あの人を連れ戻し  
たいの…

だよね、じゃあ私は  
…文吾君を殺す  
しかないと思うの

俺だってもう  
母さんを失いたくは  
ないんです！

へ？

え？

な、なんで……  
ですか？

花凜さんが  
冥途から逃げる  
ことが出来たのは

文吾君のお世話を  
したいという強い  
強い願いがあつた  
からなんです

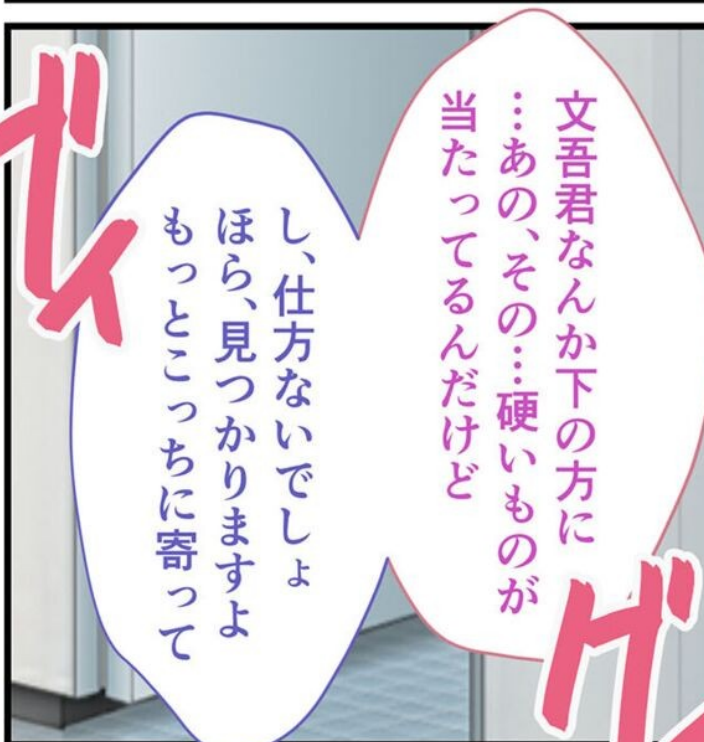
だからその対象である  
文吾君がいなくなれば  
いいのかなって  
思うんです……

ダメですか？

ダメですよ!!

文吾は瞬時に踵を返し公園内を駆け抜けた

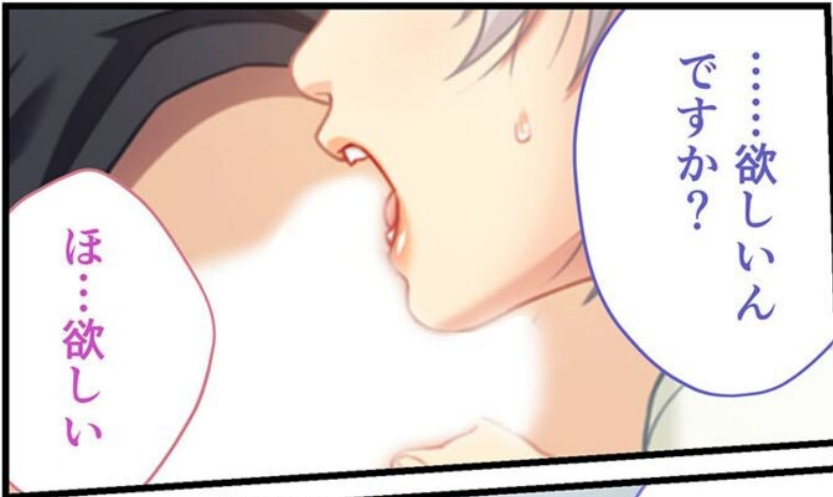
ドッ





文吾君…  
優しいんだね

えっ  
ちよつと…



…欲しいん  
ですか？

ほ…欲しい



人間の…  
文吾君の…  
…美味しい

レロオオ



人にもものを  
頼む時は…？

欲しいんです！  
文吾君の●棒

せ、せ、セックスを  
してください！！

文吾は童貞特有のプライドで  
意味もなく上位にたつてしまったが…

文吾のアソコもビクビクと  
脈を打ち、臨界点に達しそうだった

どう…かな？  
なえちやったり  
しない？

ドキ  
ドキ

するわけが  
ないじゃないですか

あぁっ!!

アアア

あり…がと…

いいっ!!  
やっぱり他人に  
シてもらった方が

ちゅん  
ちゅん

気持ちいい!!



すごい  
すごい  
すごいですよ

ひゃ、百年ぶり  
だもん...

え？



こ、これで...もう  
入るんですか？



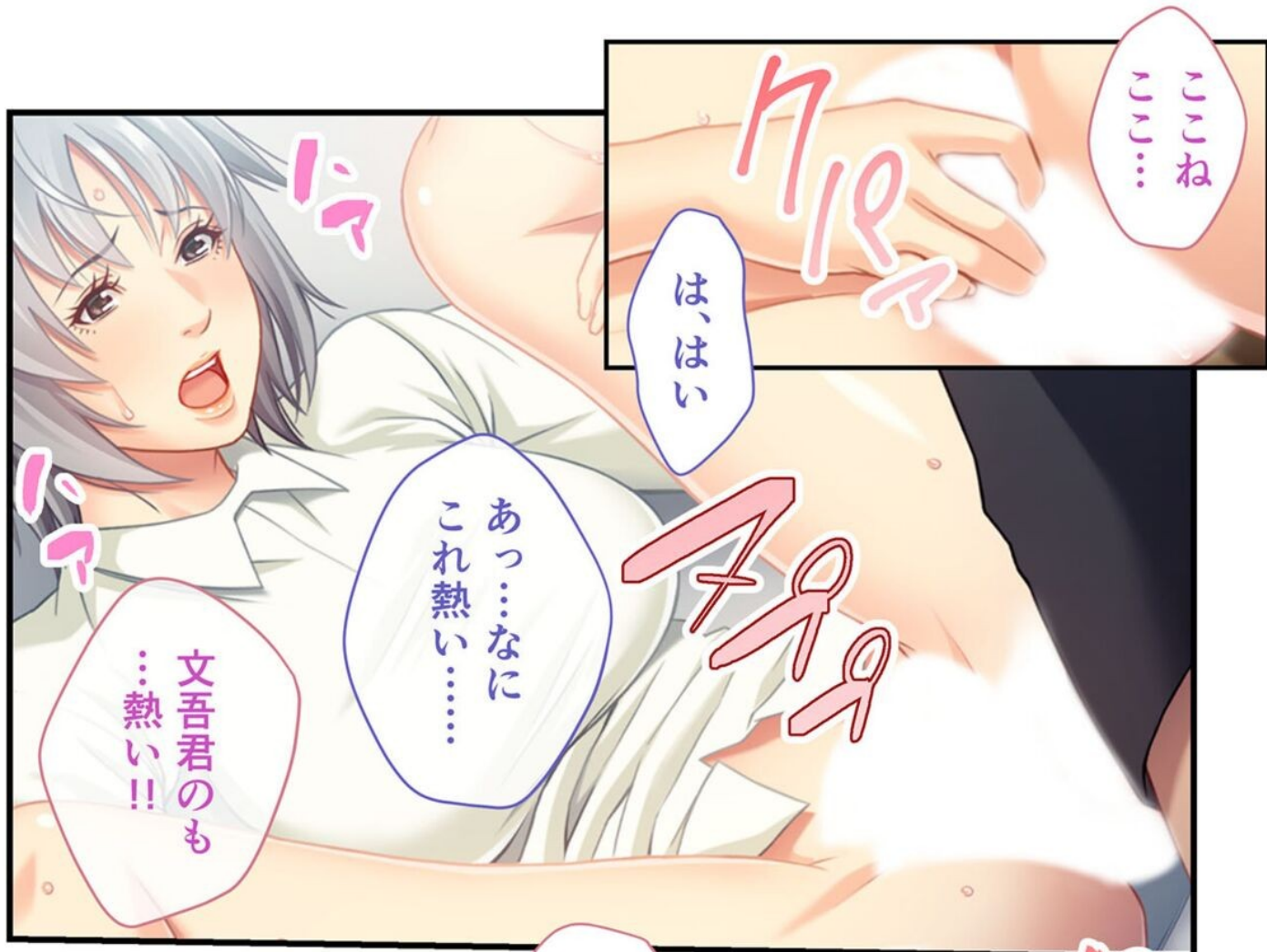
百年ぶりなの...  
エ、エ、エツチするの...

前の旦那と離婚したのが  
...百年前なの...

だから...ホントに...  
早く文吾君の...欲しいな



...入るよ  
私は早いから...  
もう、入るよ





ああああ!!  
イクイクイクうう

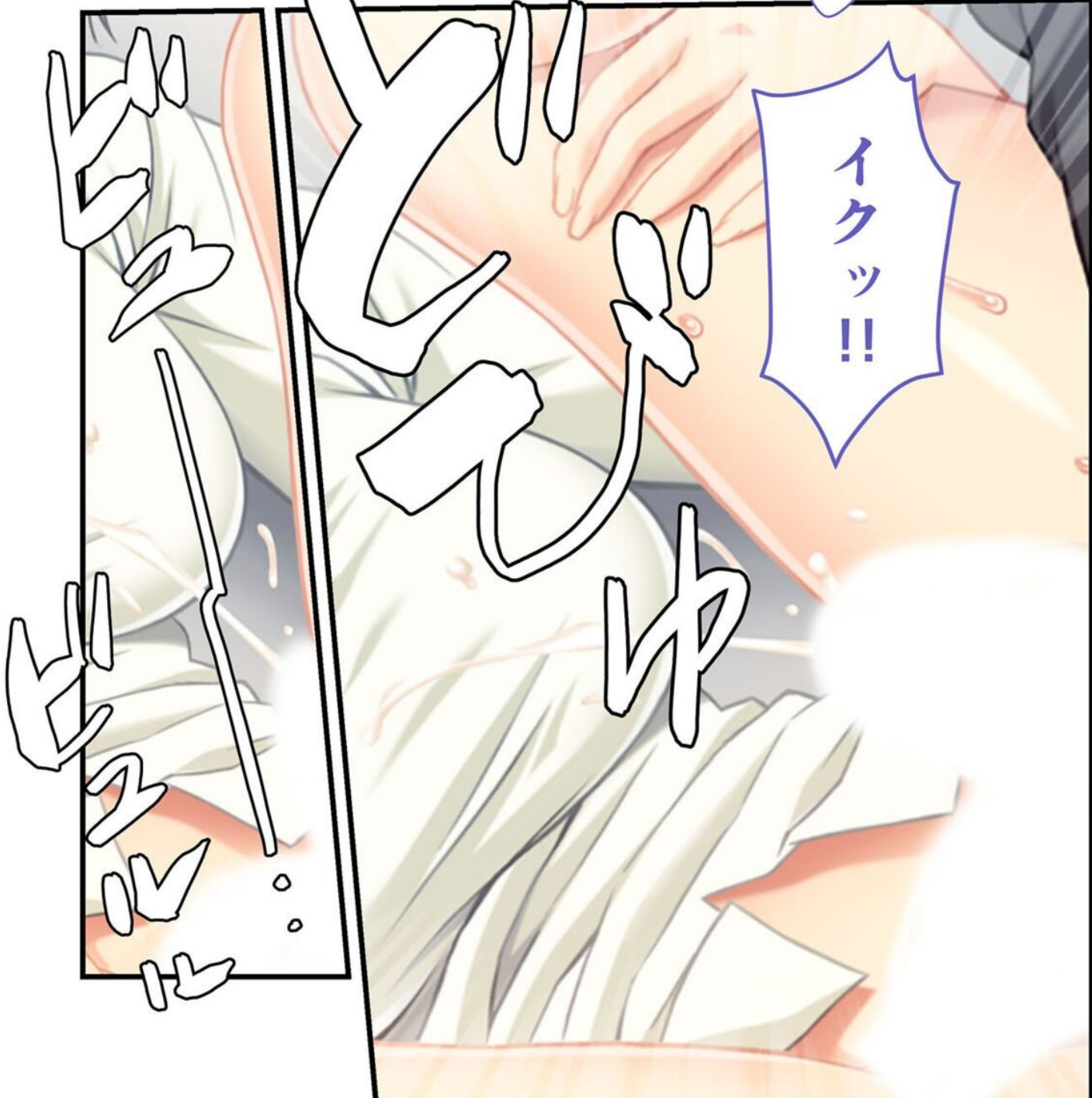
わ、わたしもっ



もうっ!

イキそうです

じゃっ



イクッ!!

か  
く  
く  
く  
く



はあ…はあ…  
す、すみません  
咄嗟だったんで

よかった……  
何年ぶりだろ……  
こんなによかったの…

レロ  
レロ



興奮がおさまったのか白桔梗は  
スルスルと角を頭に仕舞っていく

…

恥ずかしい…

ボン…

…えっ？



恥ず  
かしいっ

えええっ!?

あ、ちよつ！

に、人間に…  
こんな風に  
乱れるなんて……！！

私は…  
地獄の鬼なのよ！

カアアア…

そんな格好じゃ！

アハハハ

待っ…

恥ずかしいいー！！

ザッ

文吾はヒップをプルプルと  
震わせて走り去る白桔梗の  
後ろ姿を見送るしかなかった



あっおかえりい

ただいま…



一体なん  
だったんだ…

一人残された文吾は  
仕方なくそのまま帰ることにした…



ご飯にする？  
お風呂にする？

なっ!!  
裸えぷろ…ん!!

母さん…  
何その格好…

え？

……嫌だったかな？  
今日文吾ちゃんの  
部屋を掃除してたら…

あつ…

脳裏をよぎる文吾秘蔵の  
メイドモノAVの存在…

文吾ちゃんそういうの  
好きなんだね…だから

お母さんもっと  
喜んでほしくて…

あああー!!

勝手に人の部屋に  
入らないでくれよー

だつてえ…

ドキ

ドキ



文吾は湯の張った浴槽を見て久々に湯船に入れる喜びを感じていた

はあ…

一人の時は面倒でシャワーで済ますことの方が多かったからだ…



文吾ちゃん〜

うわっ!?

おっ、おい  
なんだよ、母さん!

ふふふ…  
いいから、いいから

RIP-Comic

©CYC NO-NOS

RIP-Comic



ぬいどに逝った母さんが  
メイドになって還ってきた  
コミカライズ

3

分冊版

(C)CYC NO-NOS





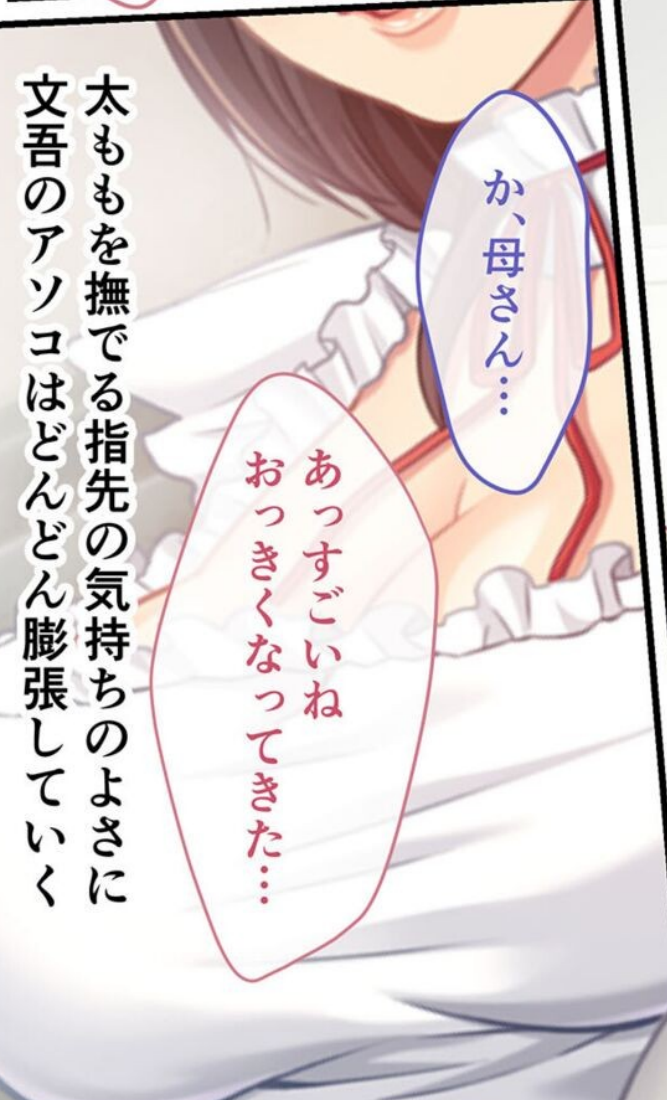
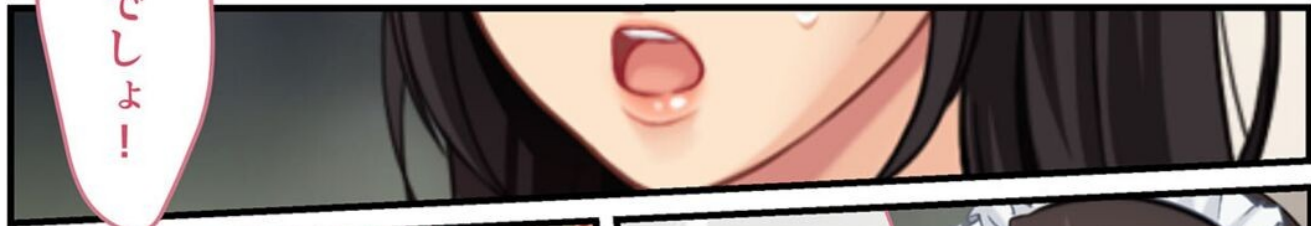
花凛は自分の手にボディ  
ソープを出し文吾の  
太ももに塗りつけていく

キレイキレイに  
しなきゃね

ひっ

べ、別にこんな  
事まで…

言ったでしょ！



か、母さん…

あっすごいね  
おっきくなってきた…

太ももを撫でる指先の気持ちのよさに  
文吾のアソコはどんどん膨張していく



お母さんは、文吾の  
お世話というお世話を  
全部するの!!

いっ



気持ちいい？

アキユ

まあ…

文吾ちゃん  
そればかり…

文吾のそっけない言葉を聞いて、  
花凛はぷくつと頬を膨らます



じゃあ  
これは

な、何するの  
母さん



ただイっても  
それはオ●ニーと  
変わらないでしょ？

これは何だか…  
…わかる？

うあ…

ドキ

ドキ

アキ

アキユ

花凛はソープの滑りを利用しぬちゅ、ぬちゅ、と前後運動を繰り返す

ヌチゅ

いやあ…俺は…  
わからないかなあ…

ヌチゅ

ハア

これは……素股…  
す、また、あん  
…わかる？

しってるよ

あー

…やっぱり  
意地悪してた…  
もう…お仕置きだよ

クチゅ

クチゅ

ああっ……  
や、やめろよ

クチゅ



これ…母さんも…  
…気持ちいいの？

はあ

何っ…言ってるの  
…気持ちよくないわけ  
…ないじゃない

母さんのアソコが…  
文吾の先っちょに…  
こすれてるんだよ？

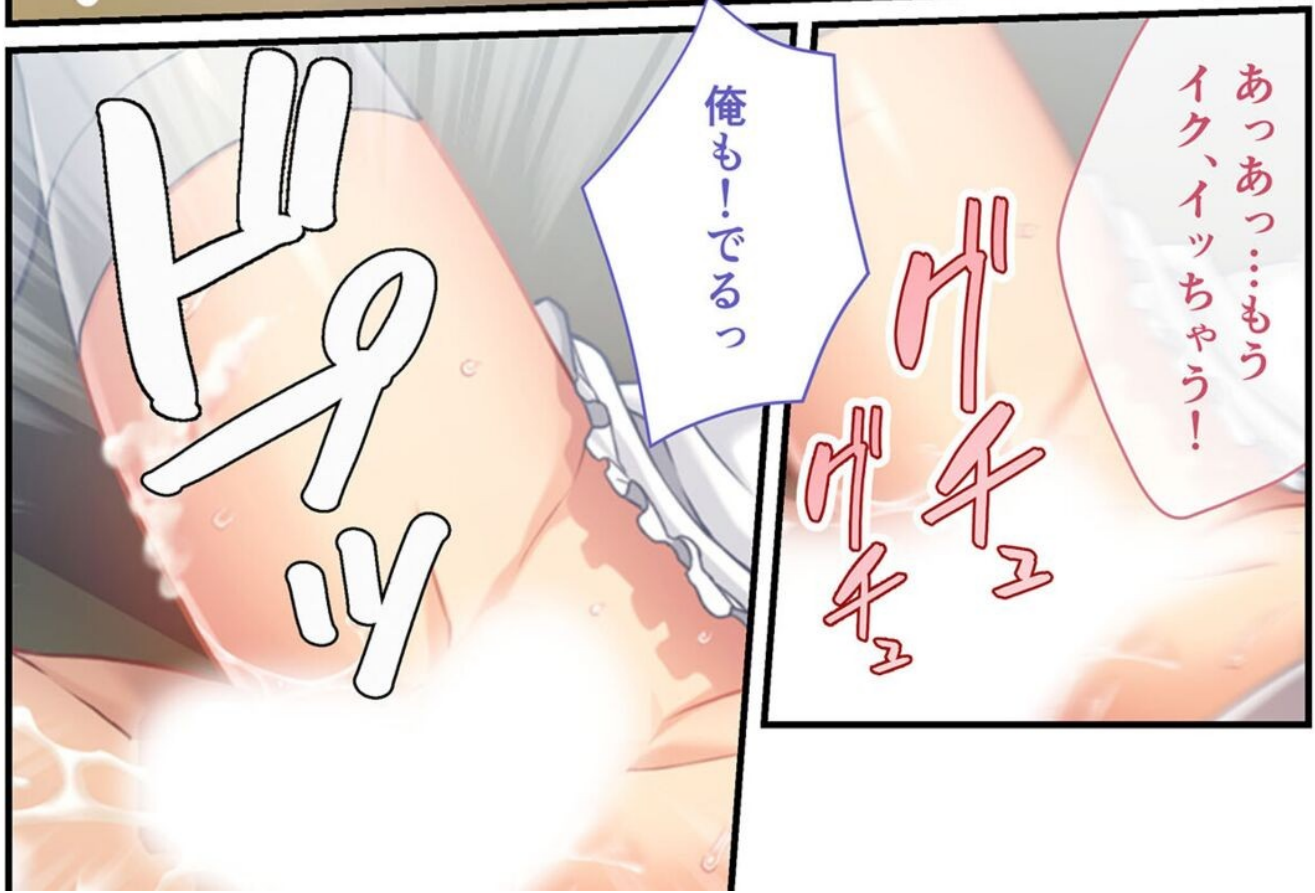
はあ



母さんも気持ちいいよ！  
アソコが擦れて  
頭真っ白になる！

俺も気持ちいいよ  
母さん…

花凛の陰毛が裏スジを  
集中的に刺激していく…

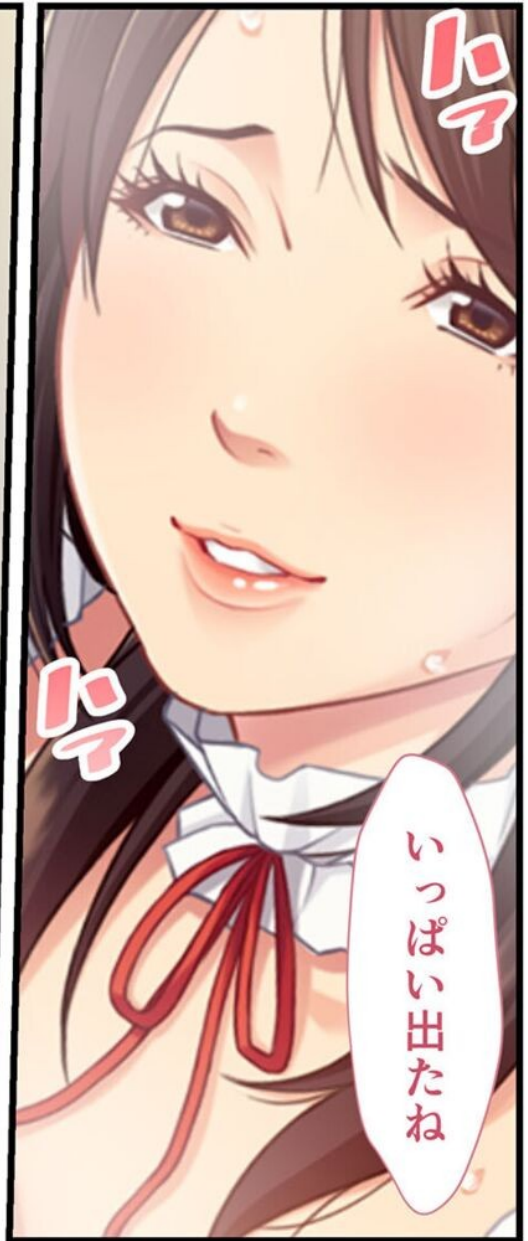
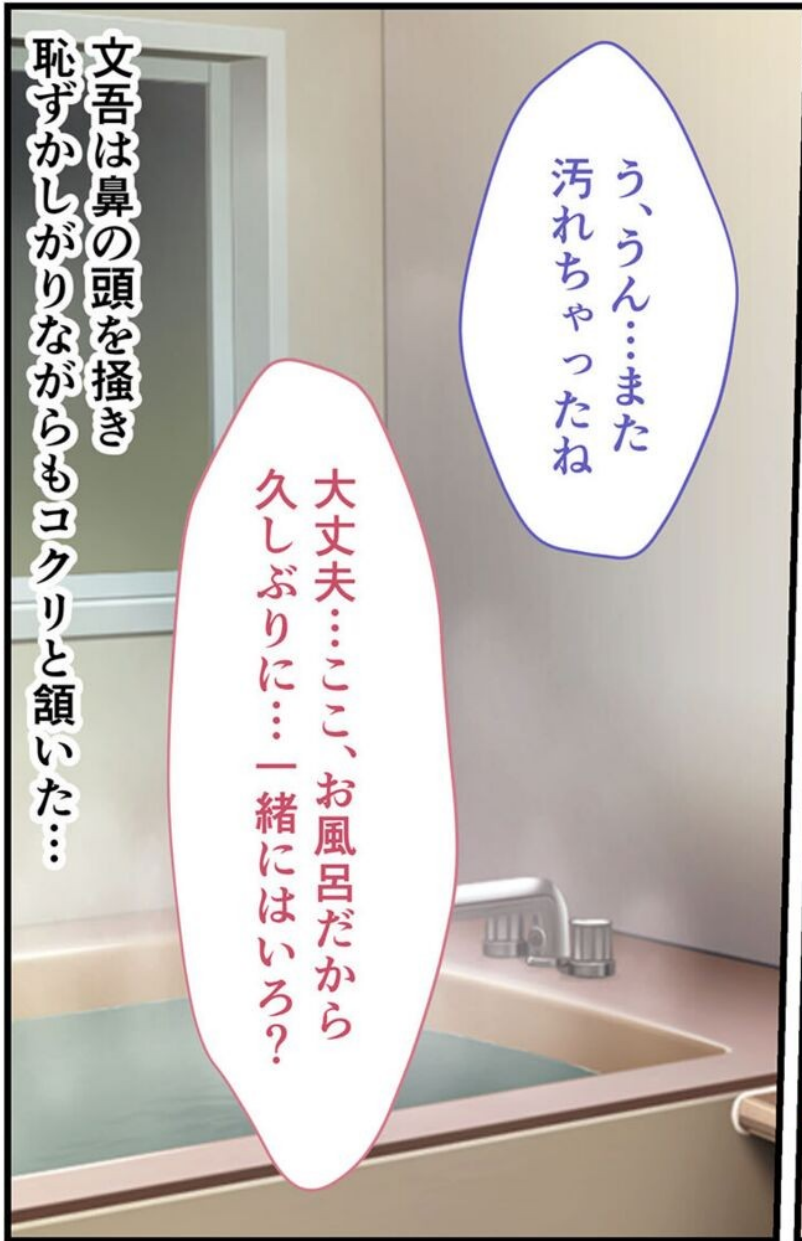


あっあっ…もう  
イク、イッちゃう！

俺も！でるっ

ガ  
チュ  
チュ

ト  
ロ  
イ



花凜が冥途から帰ってきて  
公園で白桔梗に出会った…

はあ…さすがに  
今日は疲れたな…

今日は特殊な事が起こりすぎた  
そんな一日も終わろうとしている

ポポポーン

ん？

母さん

俺が出てくるー

どちらさま…って！  
…えっ!?

うわああああ!!

ガァッ

文吾ちゃん  
どうしたの!?

ふふ…  
みいつけた…

白ちゃん!?

どうして  
ここに!?

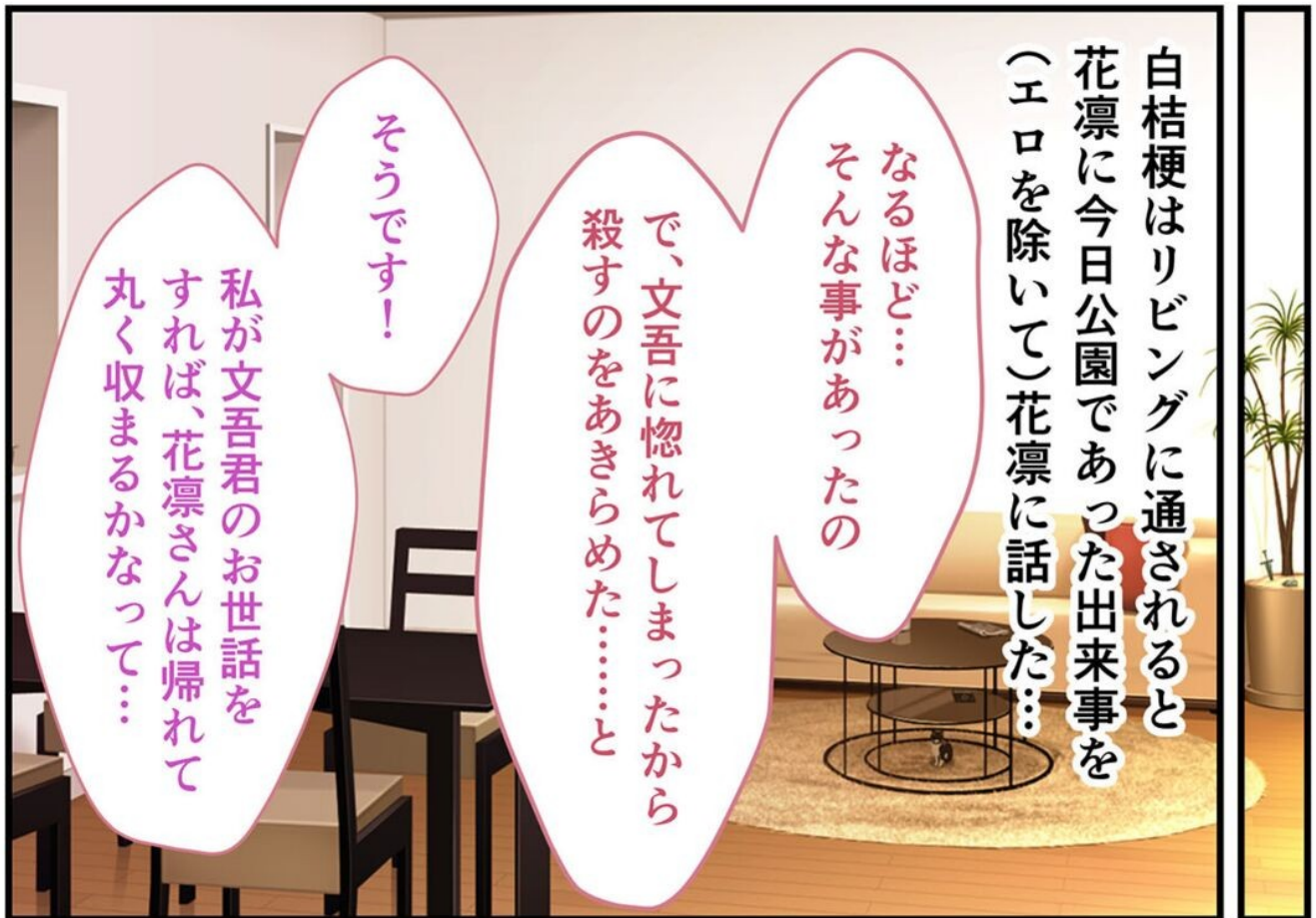
ひいっ  
母さん! 助けて  
殺される!

花凛さん!

息子さんを  
私に下さい!

え?

へ?



白桔梗はリビングに通されると  
花凛に今日公園であった出来事を  
(エロを除いて)花凛に話した…

なるほど…  
そんな事があったの

で、文吾に惚れてしまったから  
殺すのをあきらめた…と

そうです！

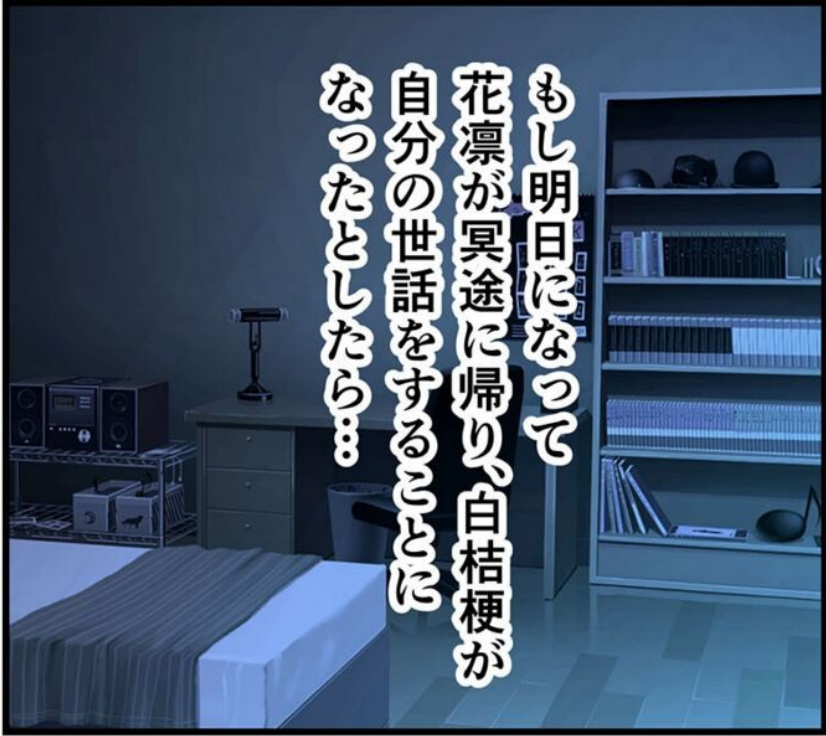
私が文吾君のお世話を  
すれば、花凛さんは帰れて  
丸く収まるかなって…



ふう…  
文吾ちゃん

ちよつと白ちゃん  
と話をしたいから、  
先に寝ててくれる？

わかったよ…  
おやすみ



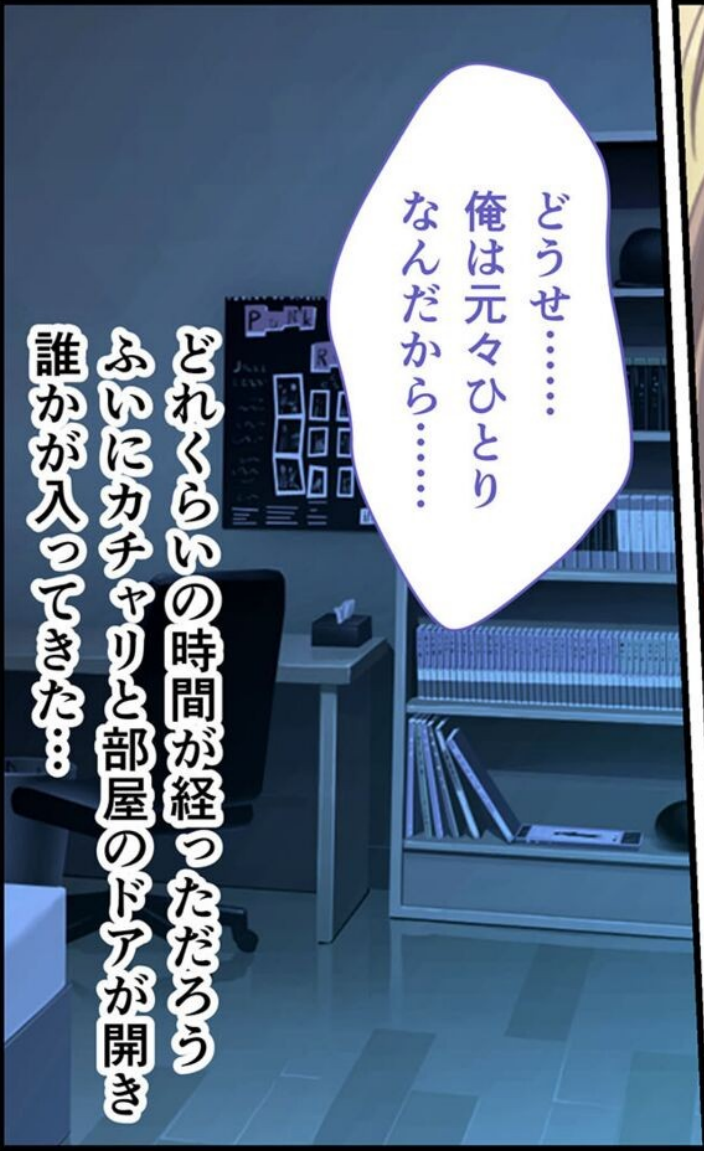
もし明日になって  
花凛が冥途に帰り、白桔梗が  
自分の世話をすることにな  
ったとしたら……



白桔梗にも帰ってもらっ  
べきだ……



文吾は今日一日だけでも花凛に会えたことを  
感謝しなければならぬと自分に言い聞かせ  
ていた……



どうせ……  
俺は元々ひとり  
なんだから……

どれくらいの間が経っただろう  
ふいにカチャリと部屋のドアが開き  
誰かが入ってきた……

もぞもぞと布団が動き  
文吾の背に体をピツタリと  
くつつけてくる

母さん……？

うん、母さんだよ

まだ寝てなかったの？

母さんが冥途に  
帰っちゃうんだと思うと  
寝れなくて……

大丈夫だよ  
……母さんは  
文吾のお世話をするよ

いい匂いだ……

ふふ……ありがと  
仰向けになって

文吾が仰向けになると花凛は布団を  
ベッドの下に落としパジャマを下ろした…

ドキ

ドキ

か、母さん？

今日は疲れた  
でしょう？

ハア

ハア

あ…

ゆっくり寝る為にも  
最後に出しておいた  
方がいいと思うよ？

は  
は  
は

文吾の腹にプニプニとした  
肉厚なバスの感触が伝わってくる

はあ…最高…

じゅる

たゆ

本当に明日も母さんは  
いるんだよね？

そ、そんなことじゃない！  
明日も俺の目の前にいるの  
かって言ってるんだ！

文吾、落ち着いて  
怒って興奮したって  
気持ちよくとも  
何ともないでしょ？

だったら…  
答えてくれよ

んん

何を言ってるの？  
…母さんは…ずっと  
文吾をみまもってるよ

んん

大丈夫だよ

明日からも  
ちゃんと文吾の  
お世話をするから



ああ…イク…

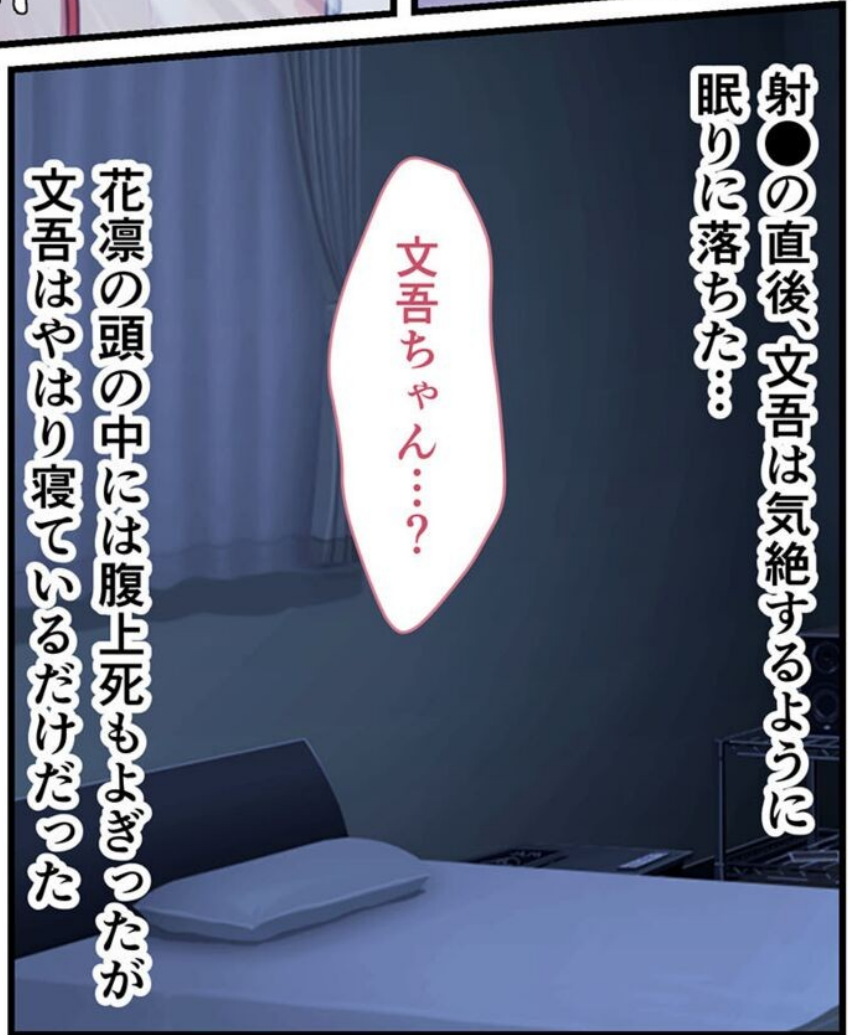


本当？

うん、本当



ふふ…  
おやすみ



文吾ちゃん…？

射●の直後、文吾は気絶するよろに眠りに落ちた…

花凜の頭の中には腹上死もよぎったが文吾はやはり寝ているだけだった

翌朝

ん…朝？

おはようございます  
文吾さん！

えっ!?

母さん…  
どうして…

えっと…





白ちゃんはどうぞしても  
文吾ちゃんと一緒に  
居たいんだって…

そんな人を無理に  
冥途に帰すわけにも  
いかないじゃない？

か、花凛さん…



えええ…

そういう事です！  
今日からは私を  
メイドとして使って  
くださいね！



ミラ…

だから、白ちゃんも  
冥途メイドになって  
もらっちゃえばいいの  
かなあって！

…白桔梗さんは  
二千歳以上  
年上なんですよね？

その…  
「文吾さん」ってのは

だって、メイドが  
「文吾君」って呼んで  
たらオカシイです…

だから文吾さんも  
敬語じゃなくて  
全然いいんですよ？

は、はあ…

それに私は冥途の方でも  
つい最近メイド部に  
配属になったんです

だから花凜さんの方が  
先輩なんですよ

め…  
メイド…部…？

キッチンに向かう花凜の姿に  
安堵しつつも一抹の不安を  
覚える文吾だった…

**RIP-Comic**

**©CYC NO-NOS**

RIP-Comic



ぬいどに逝った母さんが  
メイドになって還ってきた  
コミカライズ

4

分冊版

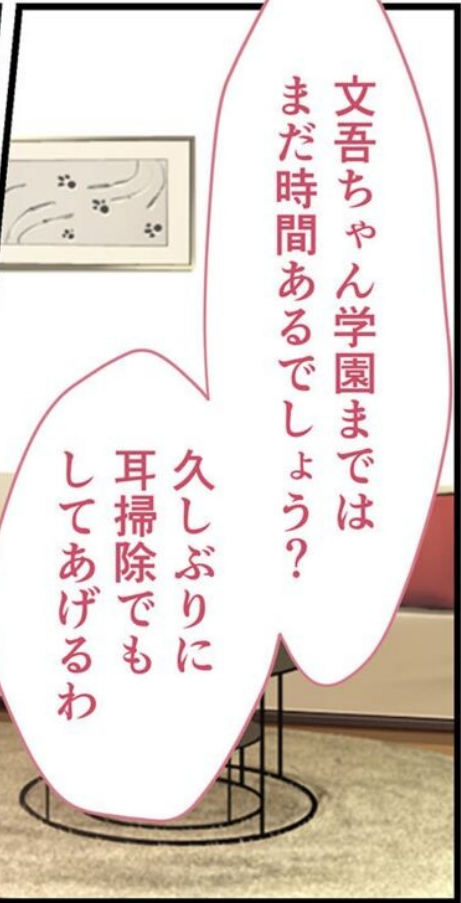
(C)CYC NO-NOS





白ちゃんが  
いるからって  
なに恥ずかし  
がってるの？

…いいよ、別に



文吾ちゃん  
学園までは  
まだ時間ある  
でしょう？

久しぶりに  
耳掃除でも  
してあげるわ

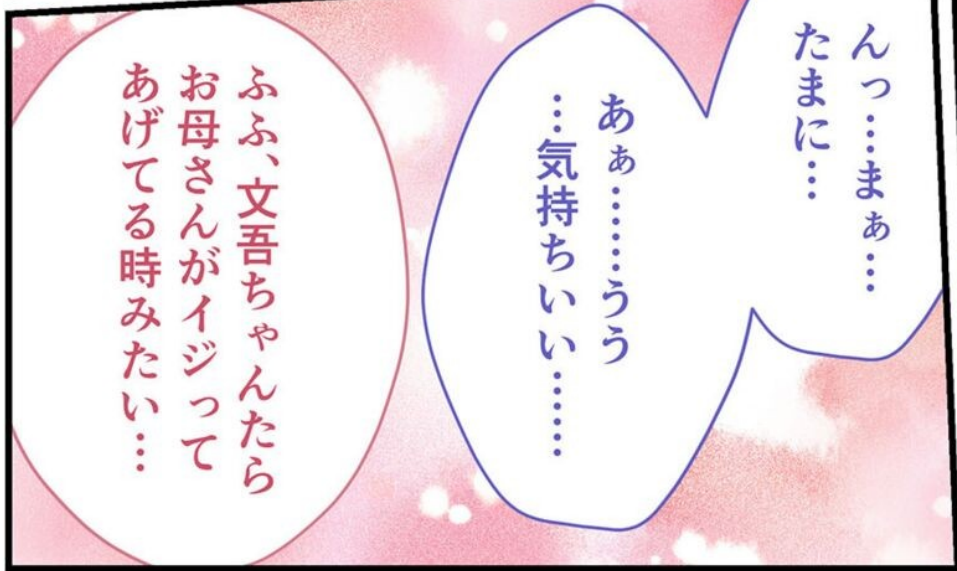


わっ…文吾ちゃん  
耳掃除してる？  
結構おっきいの  
溜まってるよお？



いいから  
いいから

あ、ちよつと…



んっ…まあ…  
たまに…

ああ…うう  
…気持ちいい…

ふふ、文吾ちゃんたら  
お母さんがイジって  
あげてる時みたい…

まあ…文吾ちゃん  
元気…

ドキ

ドキ

えっ？

耳掃除の快感で

いつの間にか勃起していたらしい…

フフ…

白ちゃん…洗濯物  
もう終わってると  
思うから干してきてえ

はあい

さあ文吾ちゃん  
いいよ、急ごう？

え…と

……ねえ、母さん  
濡れてない？

ジュウ

だって…  
文吾ちゃんが  
気持ちよさそうな声  
出すんだもん…

今日は…

母さんを  
気持ちよく  
してやるよ

ぶ…  
文吾ちゃん…

ピキ  
ピキ

シミ…  
できてるよ

カッ

恥ずかしい  
よう…

指を動かすたびスポンジから水が  
滴るようにジュツツと愛液が溢れる…

はあ…

んんっ…あん

カッ

くちゅ  
くちゅ

母さん  
…脱いで



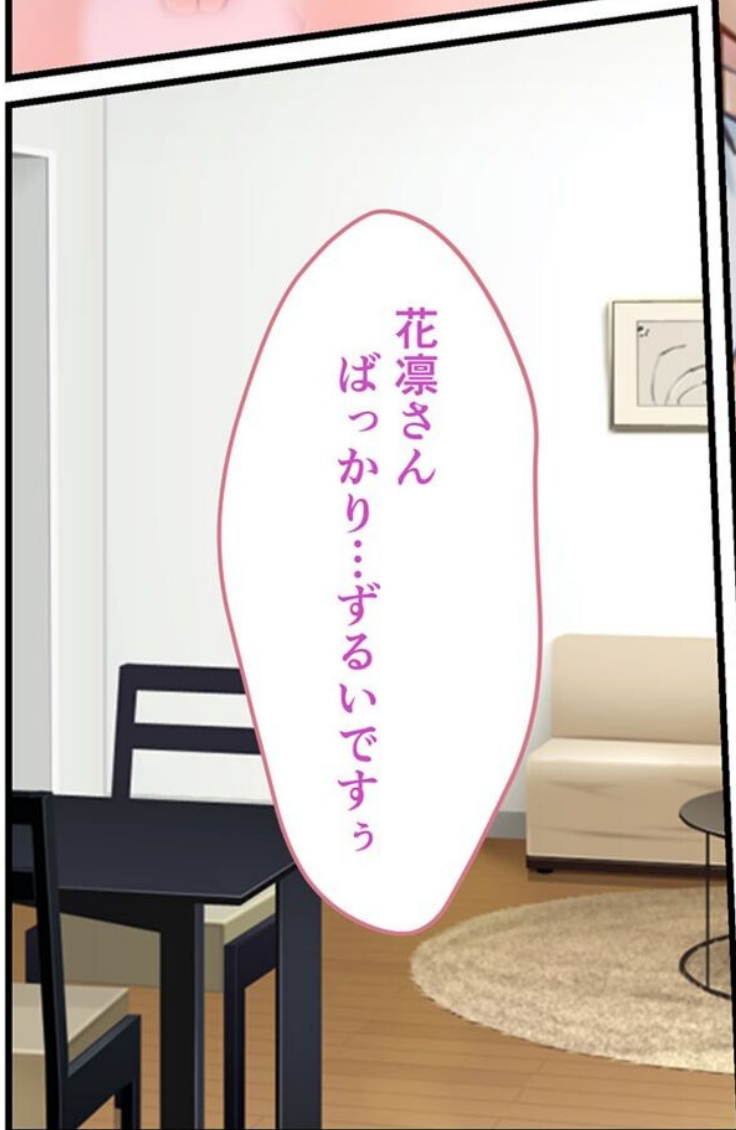






んっ…

ちゅっ



花凛さん  
ばっかり…ずるいですう



花凛さん…

ドキ

ドキ

文吾は学園から帰宅し  
今朝の出来事を反芻していた

初めて……か

花凜の「初めてオーガズムに達した」という言葉は文吾にとって自信になっていた……

フニフニ

はい？

ドアはおとなしく開かれた  
そして隙間から白桔梗が顔だけを出してくる

文吾……さんちよつと  
いいですか？

え？

……ああ、どうぞ

!?

……私はメイドです  
敬語なんて使わなくて  
いいですよ

なっ!?なんですか  
その格好!!

文吾さん…  
私の気持ちは  
知ってますよね？

いやいや！  
そういう事じゃないでしょ！  
なんで服着てないの!?

えっと…  
お風呂頂きました

あ、ちゃんと掃除はして  
ありますので気にしないで  
ください…

ちゅっ

う……

でも…文吾さんは  
今朝、花凛さんと

してない！  
してないよ！

だって！花凛さんの  
声でわかりました  
もん！

してはない！  
ただ…く…ク●ニ  
してただけだよ…

ほら!!  
見てください

ちゅ

一緒です！  
……私、羨ましい

こんなに…

クワァ

ト…



お願いです  
アレが欲しい  
なんて言いません

指だけでいいんです  
舐めてとも言わない  
言わないから…

ここで文吾が  
アソコに手を伸ばしたら  
それは浮気だろうか…



様々な言い訳が頭を巡り、そして気が付いた時  
白桔梗の入り口へと導かれていた…

はあっ!

くちゅっくちゅっ



誰に対しての浮気だ？  
花凛は恋人か？夫婦か？セフレか？



文吾さん！  
うれしい！！

あっ

もうイツちやい  
そう…ですう！！

い…イクウ

プツツツ  
ツツツ  
ツツツ



お願いします  
…絶対に文吾さんも  
満足させます…だから…

もつと…  
もつとイジって  
ください…  
変になるまで…



私…百年…いや  
百五十年位誰とも  
シテないんです

…別れた旦那とは、  
長い間セックスレス  
でしたから…

そ、そう…



あっそこは…

ああああ!!  
入ってる!

おしりの穴だよ!?  
汚いよ…っ!?

すごい締め  
付けてくる…



行くよ…

いやあああああ!

は、初めての  
ア●ルなのに  
気持ちいい!!

トマ

トマ



もっと!  
もっと突いて  
ください!突いて!

イツちゃう!  
イツちゃう!

俺も…俺も  
イクよ!!

グサッ  
グサッ

グサッ



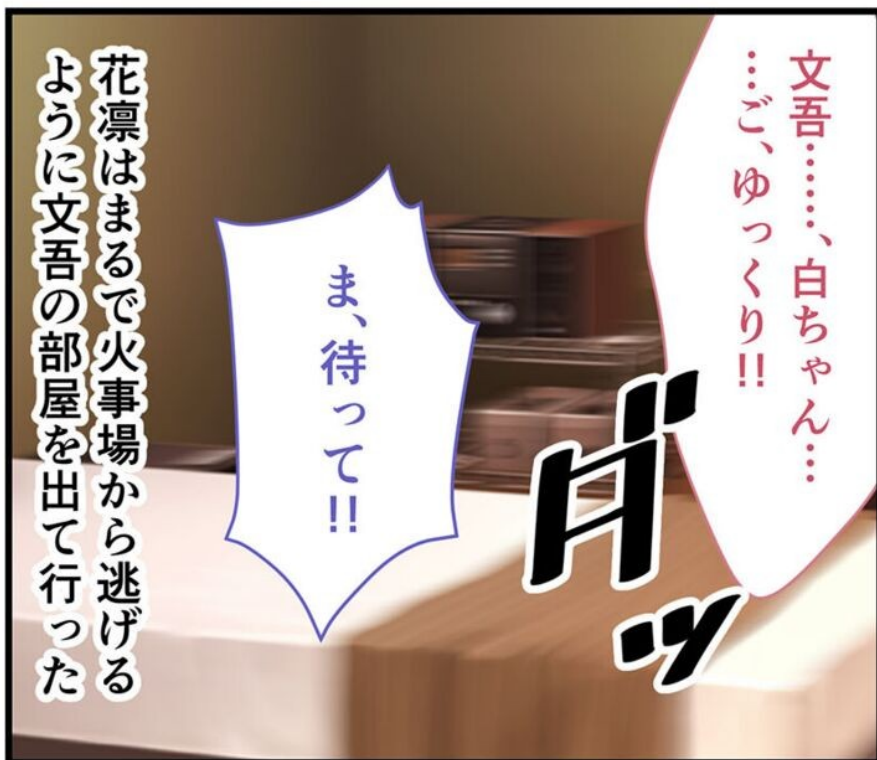
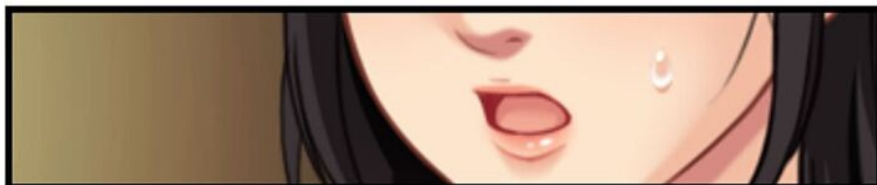
文吾……?  
…白、ちゃん?

驚いた表情を白桔梗と文吾に向けている



文吾の視線の先には一人のメイドがいた  
花凜が部屋の入り口にいる…

わちゃ



文吾……、白ちゃん…  
…ご、ゆっくり!!

ま、待って!!

花凜はまるで火事場から逃げる  
ように文吾の部屋を出て行った

ゴッ

文吾には何もわからない  
何も……何もわからなかった



誤解だ！別に…  
せ…セックス…  
してたわけでは…

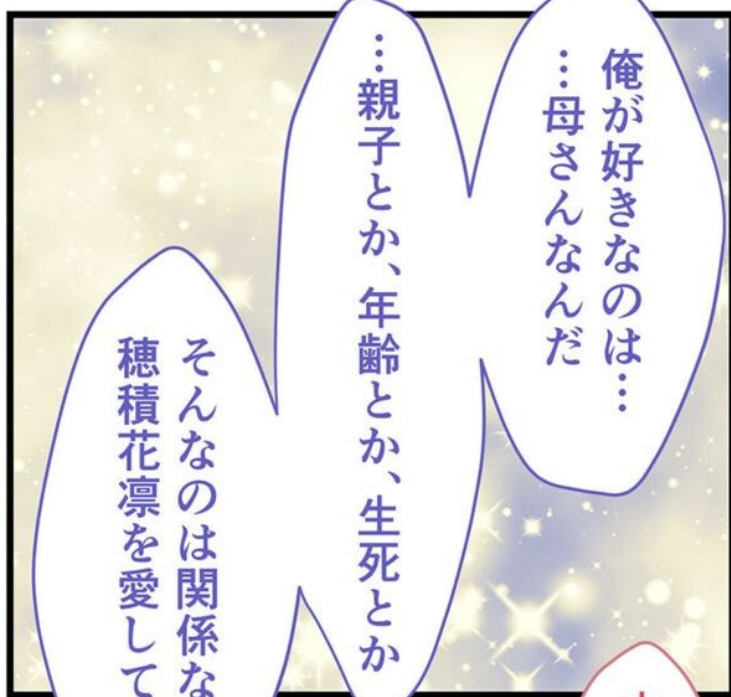
ど…どんな母親だって  
息子がエッチしている  
ところなんて見たら  
こうなるわ…



かあ…さん？  
な…涙…

ごめんなさい…  
ちよつとビックリ  
しちゃって

ビクッ



俺が好きなのは…  
…母さんなんだ

…親子とか、年齢とか、生死とか

そんなのは関係なく  
穂積花凛を愛してる

本当なの…



そんなのぶら下げて  
言っても…  
説得力ないよ…

さ戻りなさい  
女の人を待たせちゃ…  
きや！

文吾は花凛に近づいて肩をつかむ  
少し乱暴で、小さな悲鳴を上げさせてしまった



母さん…  
もう我慢  
できない!

もう  
ぐしよぐしよだ…

文吾ちゃん…わかる?  
ここだよ…ここに  
入れるんだよ?



文吾…  
うれしい…

母さん



はあああああん!  
来てる…

文吾のアソコが…  
息子の息子が来てる!!

こんな時に  
…ジョークかよ



だって、こんなに  
うれ…嬉しいんだものっ  
はあ…、いいい!

はあ…そうだよな…  
俺も嬉しいよ…はあ



文吾さん…

**RIP-Comic**

**©CYC NO-NOS**

RIP-Comic



# ぬいどに逝った母さんが メイドになって還ってきた コミカライズ

5

分冊版

(C)CYC NO-NOS



しっ白ちゃん  
見てたの…!?

えっ!?

あの…白ちゃん  
これは…ね

違うんです…これは  
感動してるんです!!

年齢、生死、親子の  
壁を越えた愛の形が  
あるんだなって…

ええ…

…ねえ、白ちゃん  
文吾を愛している者  
同士仲良くしましょ…

いいんですか!?

そして二人で  
文吾ちゃんを  
可愛がればいいわ

まだ若いんだし  
いくらでも  
勃つんだから…ね?

文吾はコクコクと首を縦に振った



さあ来て

しほあ



最後はお掃除  
しなきゃね...

ああ母さん...  
気持ちいいよ



はあはあ...

はあはあ

花凛さんずるい

チロ

うあ…

んんんっ  
…んんんっ…

んっ…おん…おんっ  
…おん…んっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

二人は一切申し合わせなく  
同時に亀●を攻め始めた…

くっ…  
ああ出る





数日後

行ってきます

白ちゃん  
行ってきます  
後よろしくね

楽しんで来て  
下さいね…

今日は親子水入らずで  
ピクニックへ行くことになった  
白桔梗の計らいだ



♪愛しいてえしまえば〜  
冥途の果てえ〜まで♪

はあ〜、きつと今頃  
二人でお弁当食べてるん  
だらうなあ〜

ん？

あれ!? 文吾さん  
どうしたんですか？

ああ〜もしかして  
喧嘩でもしたんですか？

人の気配を感じ取りあたりを見回すと  
いつの間にか文吾がキツチンに立っていた



えっ…

文吾さ…  
…まさか、貴方は

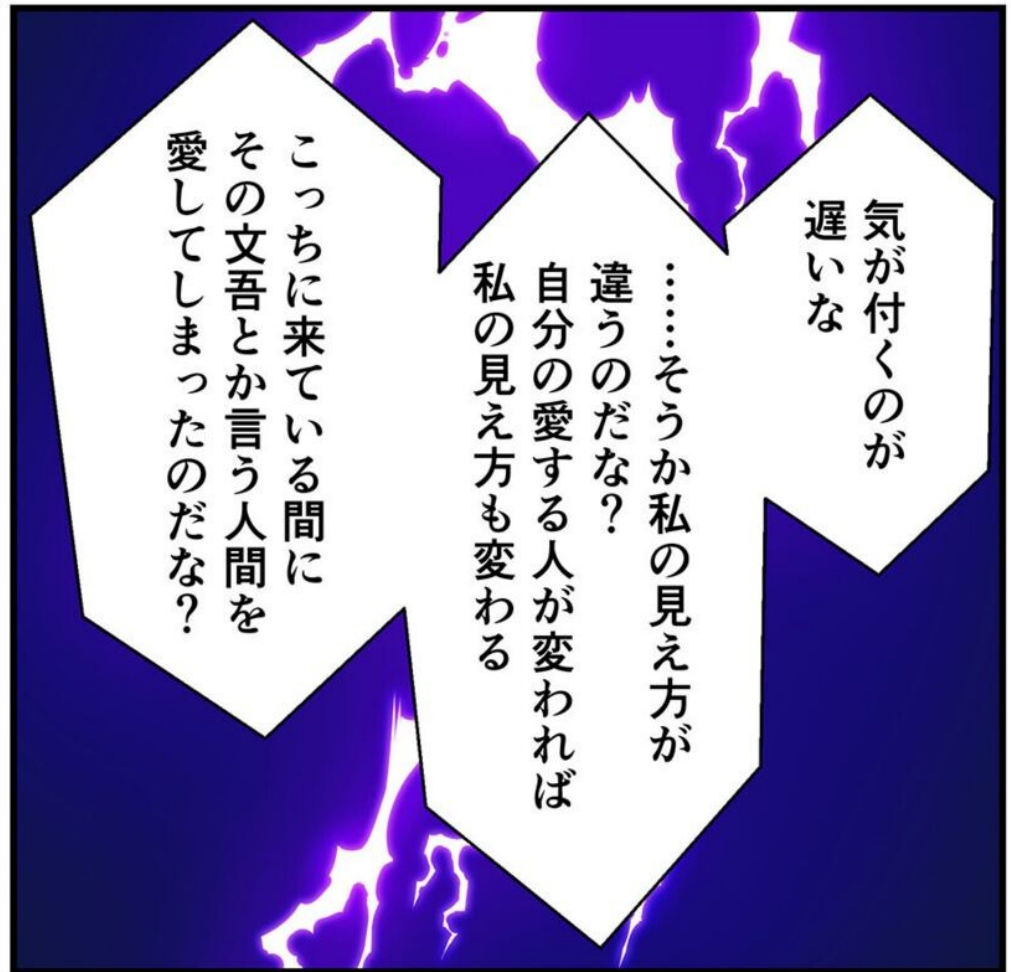


…文吾…さん？

お前は  
何を  
している？



は、はい…閻魔大王様



気が付くのが  
遅いな

…：…そうか私の見え方が  
違うのだな？  
自分の愛する人が変われば  
私の見え方も変わる

こっちに来ている間に  
その文吾とか言う人間を  
愛してしまったのだな？



きゃっ...!!  
な、何を...!!

私は私の強い女を  
ねじ伏せるのが  
好きでねえ……

どうして  
ほしい？

どっ、どうもして  
ほしく……ありません



私はソープ部の  
人間ではありません  
…労働契約に……ひゃっ

あれあれ？  
なんか湿ってるよ？



白桔梗さん…俺はあなた  
みたいな人が好きだ  
母さんなんかじゃない

文吾さんの声…で  
や、やめて、ください  
……閻魔大王！

ビクッ

くちゅっ



な…、太い…黒い  
……ああ……

欲しいの？



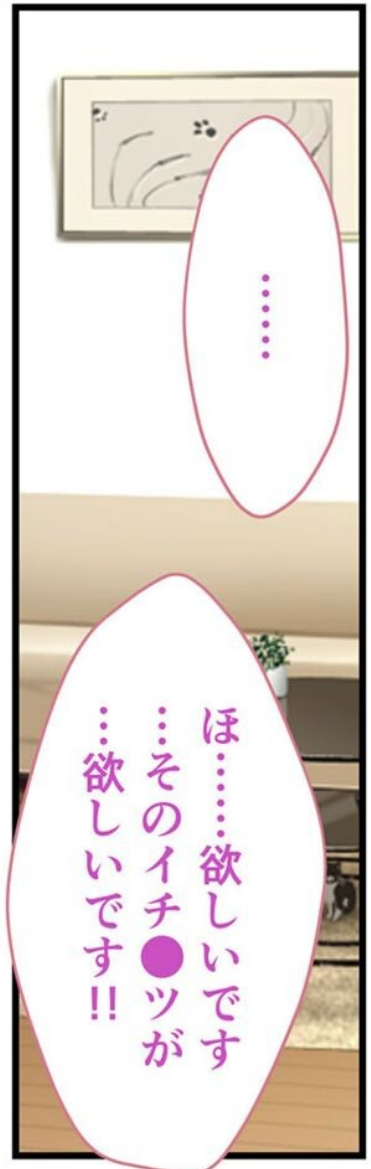
熱っ!?



はっはっは  
そんなに欲しいのか  
この淫乱メイドめっ

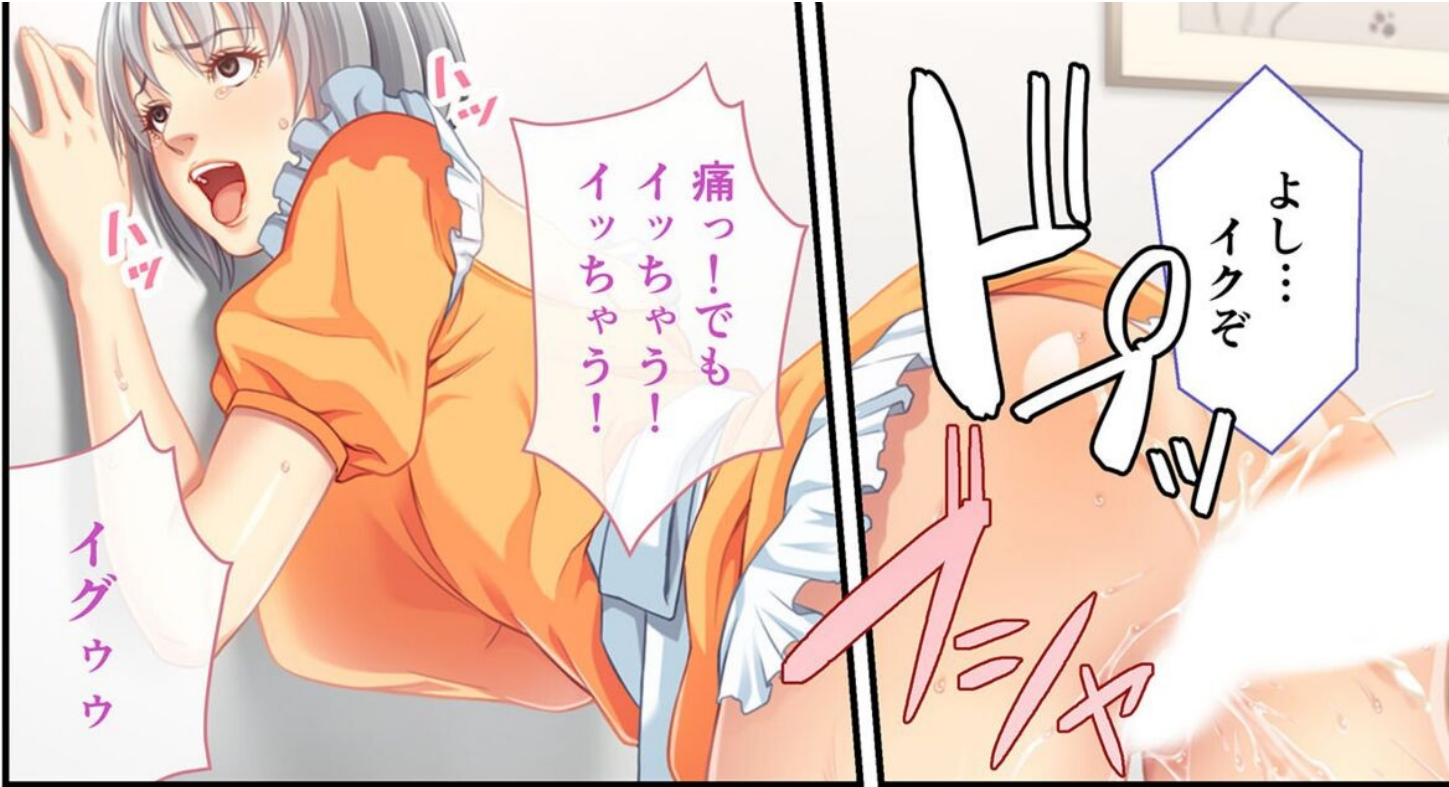
太い!!  
痛い痛いですう!!

ひざいい!!



……

ほ……欲しいです  
…そのイチ●ツが  
…欲しいです!!

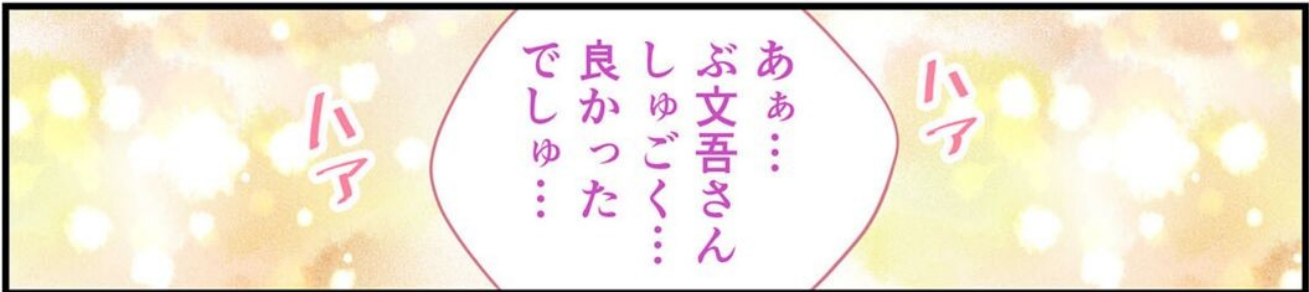


よし…  
イクぞ

痛っ！でも  
イッちゃう！  
イッちゃう！

ハッ

イグ  
ウウ



あぁ…  
ぶ文吾さん  
しゅごく…  
良かった  
でしゅ…

ハア

ハア

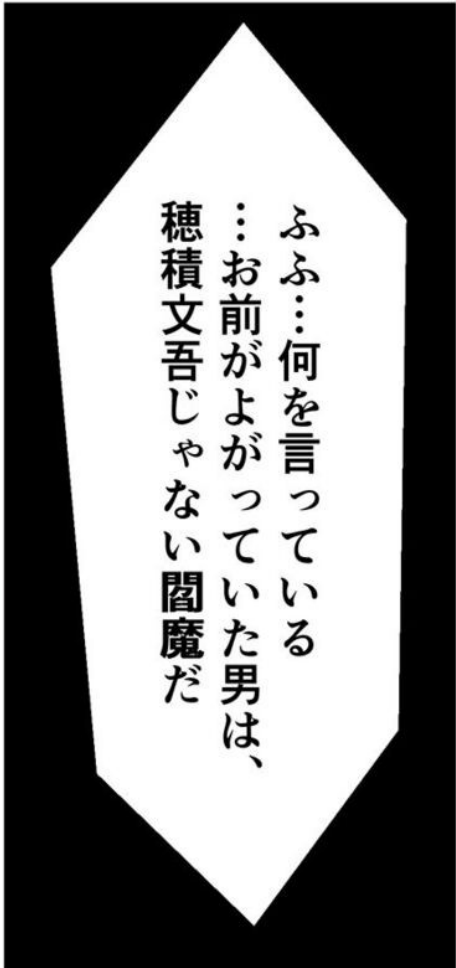


はっはっは…久々に  
気持ちのいい顔が  
見れたのう…

ハア

ハア

は——っ  
はっはっは！



ふふ…何を言っている  
…お前がよがっていた男は、  
穂積文吾じゃない閻魔だ



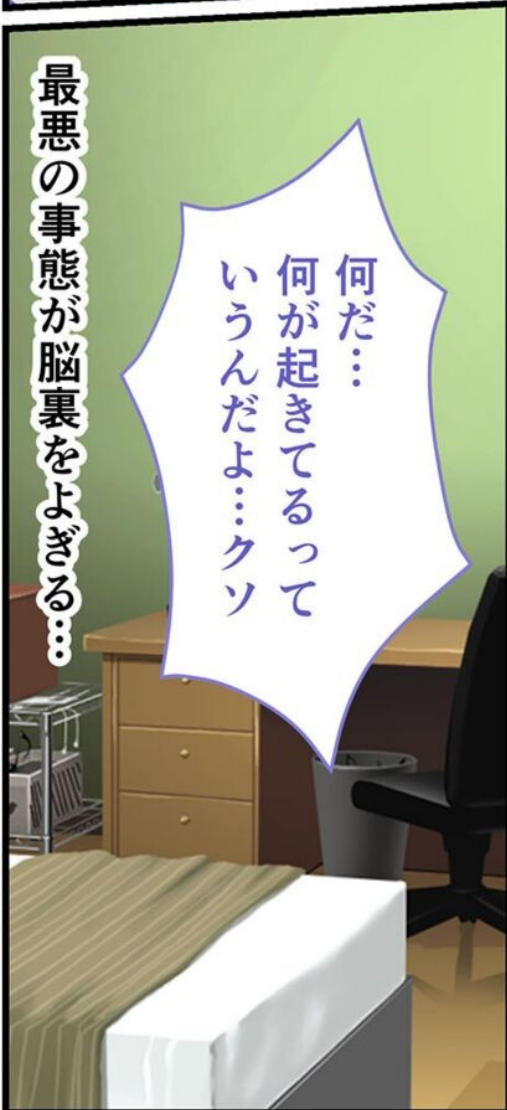
きやあああ!!  
どうしたの  
白ちゃん!?

大丈夫!?  
白桔梗さん!



ただいま  
白ちゃん?

買い出しかな?



最悪の事態が脳裏をよぎる...

何だ...  
何が起きてるって  
いうんだよ...クソ



!!...文吾...部屋に  
行ってなさい、大丈夫  
私になんとかするから...  
早く!

大丈夫よ...  
だから安心して  
ね...?

でも...  
か、母さん!?

まったく…花凛よ  
メイドの分際で現世に戻ろう  
など笑止の極みだな

も、申し訳ございません  
閻魔大…ご主人様

この現世で  
何をしてたのだ？  
説明してみよ

文吾…息子は掃除や洗濯も  
ろくにせず、カップ麺  
ばかりを食べていたので、  
このままではと思い…

お前は冥途でメイド  
をしているから  
冥途のメイドなのだぞ？

息子は  
私のメイド魂を  
駆り立てたんです

冥途以外の場所で  
メイドとして遣えるのは  
悪い事でしょうか…

らちが明かんな、ならば  
お前が改心出来るように  
素晴らしい事をしてやろう

な、何をされるんですか  
…やめて下さい

母さん  
俺に敬語なんて  
使わないで…

あなたは…  
文吾じゃない

俺、母さんを  
満足させて  
あげられるよ？

もう濡れてるね？  
母さんとはんだ  
淫乱だったんだ？

くしゃ  
くしゃ  
くしゃ

ググ

あつ…  
やっ止めてっ！  
……ください！

何でそんな事  
言うの？感じて  
るんでしょ？

閻魔大王はニヤニヤと笑い  
さらに激しく指を動かし始める

ドキ  
こ、これは…



気持ち…  
よくなんて…な、ないで  
はああん！ないです

オカシイ  
俺は完璧な手マ●を  
しているはずだ…

いやっ…  
いやです…  
嫌なんですう…



か、母さん!!

花凜よ……

本当に息子を  
大切に思っ  
ているのだな

あ、あたり  
…まえです…

貴様が花凜の息子か  
…息子であり恋人でも  
あるようだな？

はい……

お、俺を、冥途に迎え  
入れてくれませんか!?

奴隷でも何でもいいです  
母さんと会えさえすれば

文吾!?

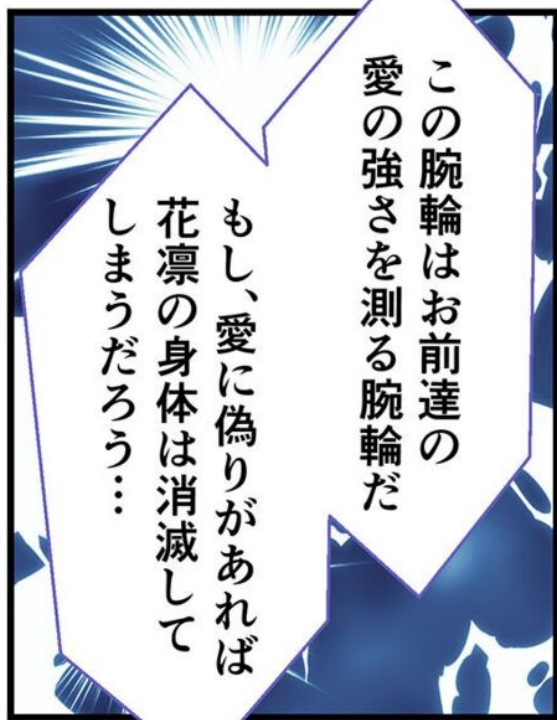




ほう、さすがは花凛の  
息子だ私に物怖じ  
しないな…

ならば  
試してやろう

閻魔大王は胸元から銀色に光る  
腕輪を取り出し花凛に近づく



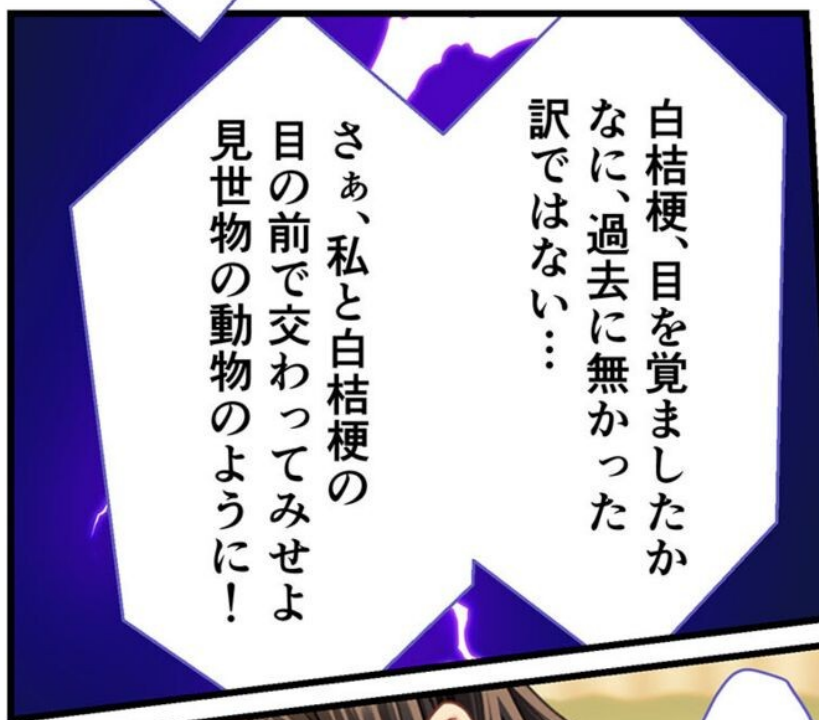
この腕輪はお前達の  
愛の強さを測る腕輪だ

もし、愛に偽りがあれば  
花凛の身体は消滅して  
しまうだろう…



純粹な愛があれば  
お前の花凛は全てを  
死んだ時の状態にして  
生き返らせてやろう

ごいご主人様そんな  
特例認められるん  
ですか!?



白桔梗、目を覚ましたか  
なに、過去に無かった  
訳ではない…

さあ、私と白桔梗の  
目の前で交わってみせよ  
見世物の動物のように!



か、母さん…



母さん……母さんは  
やっぱり綺麗だ……

母さんがいなきや  
生きていく  
意味なんてない……

うんお母さんも  
そうだよ……



ちゅん

ちゅん♡

もう……離したくない  
……文吾とつながって  
いたい……



俺もだ……母さんと  
一緒に居たい  
……腰、振るよ？

お尻

……うん



あつふ、いいわよ……  
もっともっとと振って

トア

トア

……だめだ

怖くて……  
上手くできない



大丈夫

まだアソコは  
勃起してるよ？  
お母さんも…  
イキたいな？



お母さんも怖いよ  
こんな状況で普通に  
セックスする方が  
異常なんだよ…

認めよ

母さん…



お母さんも！  
イク！



はあ！  
気持ちいいよ

こんなヘタクソで  
ごめん…でも…  
イキそうだ

ビキョ  
ビキョ



ド  
ド  
ド

何かが碎ける音が部屋に響き

ぽきっ

腕輪は見事に真っ二つに割れていた…

やったー!!  
花凛さん!文吾さん!  
やりましたよ二人の愛が  
勝ったんですよ!!

…花凛さん?  
文吾さん…?  
きこえてない…?

二人はその後も  
六回にわたりセックスを続けた

花凛よ…私はお前を  
気に入っていたの  
だがな…

約束は約束だ  
白桔梗帰るぞ…

花凛さん文吾さん  
お幸せに…また  
遊びにきますね!

ご主人様…  
白ちゃん…  
ありがとう

文吾ただいま…

おかえり母さん…

二人は生死や親子という壁を越えてたつた今  
結ばれたのであった…

おわり

RIP-Comic

©CYC NO-NOS

RIP-Comic



# なんしよの ひめごと

～お嬢様のやめられない淫らな手～

コミカライズ

(C)CYC NO-NOS

分冊版

1





いずしろ  
—— 巖城家

私の家は  
この辺りでは名家と  
言われています

行って  
らっしゃいませ  
お嬢様

行って  
まいります

みゆ  
巖城 美優



そう言われても  
生まれたときから  
その中にいると  
なかなか実感は  
湧かないものですけど



? 幡山さん  
何をしたんですか?



そんな私は  
通っている学園の  
お友達から世間知らずだと  
よく言われていて……

昨日  
シちゃったんだ  
彼氏と♡





はあ……幡山さんのお話が  
頭から離れませんか……

ドキ  
ドキ



それにあんな  
破廉恥なお話

どきッ

戸北くん  
聞かれていないか  
心配……



うう……どうしてでしょう  
なんだかさつきから  
うずうずがとまらない……

アソコ……  
自分でいじっても  
気持ちいいもの  
なのかしら？



お嬢様  
おかえりなさいませ  
どうされましたか？

いいえ！  
何でもないです！  
ちよっと  
お手洗いに！

バタ

バタ





ニャアアア

はああ、ああ……  
ああ……  
はああ……っん



ゴクン♡  
ゴクン♡

もしかして  
ココが幡山さんが  
言っていた……

あう……っ  
いや……  
だめ……



ゴクン♡  
ゴクン♡

はああ……  
もつと……

気持ちよく  
なってみたい……



どきん

どきん

はあ

気持ちいい……  
こんな……  
気持ちいいなんて……







あつ、あつ  
あああつ

きつと  
大きくて……  
暖かくて……  
んうう……

トロー  
にゅにゅ  
にゅにゅ



う、う……  
くう……

ユコに男性の……  
戸北<sup>ときた</sup>くんの……  
たくましいモノが……  
ふああつ……

ヌ  
ヌ



ふあ、あ、あ、あ  
ああああ……

にゅ  
にゅ  
にゅ  
にゅ



私のことをたくさん  
気持ちよくしてくれる  
モノが……

にゅ  
にゅ  
にゅ  
にゅ



はーん♡

はーん♡

はーん♡

はーん♡

はあ……はあ……  
ふあ……

こんなの……  
ハマって  
しまいます……



はーん♡

はーん♡

はーん♡

はーん♡



はあ  
はあ  
……  
……



流石にこんな  
毎日していたら  
怪しまれて  
しまいそう……

だけど……  
ダメ……我慢が  
出来ない……



あ……ふああ  
この……感覚……

だめ……もう  
くせになって  
んあああ……



あッ

びんぽん♡

お父様は……  
いつも……

こういうものが  
私の目に  
触れないように  
してきたけれど……



きもちいいっ……  
こんな  
気持ちいいことが  
あったなんて……

スルッ

スルッ



お嬢様っ!!  
どうかなされ  
ましたかっ!!

ニタ

ひゃっ!!



もう……  
我慢なんて  
したくない……

私も……  
みんなと  
同じように……  
んううっ!

ビクッ  
ビクッ

にゅちゅっ♡

にゅちゅっ♡



大丈夫ですか？  
先ほど苦しそうな  
声をあげて  
いらっしやっただので

えっと……  
ちよ、ちよっと  
つまずいて小指を  
ぶつけてしまって



息苦しい……



そうですねか……  
くれぐれも  
お気を付けください  
あなたは巖城家の  
大切なご息女で  
ございますから

……はい



せつかく  
無理を言って  
普通の方と  
同じ学園に  
通ったのに……

これでは結局  
何一つ変わって  
いない



どうしましょう……  
唯一の楽しみ  
だったのに……

監視はもっと  
厳しく  
なるだろうし……



そうだわ……  
いつその「と」……

学園で……



んう……  
こんな場所で……

誰かに見つかって  
しまったら……





はあん  
ああ、んう……っ  
ああ……あん

戸北くんう……  
もつと、もつと……  
強くう……

カク  
カク

ジュ  
ジュ

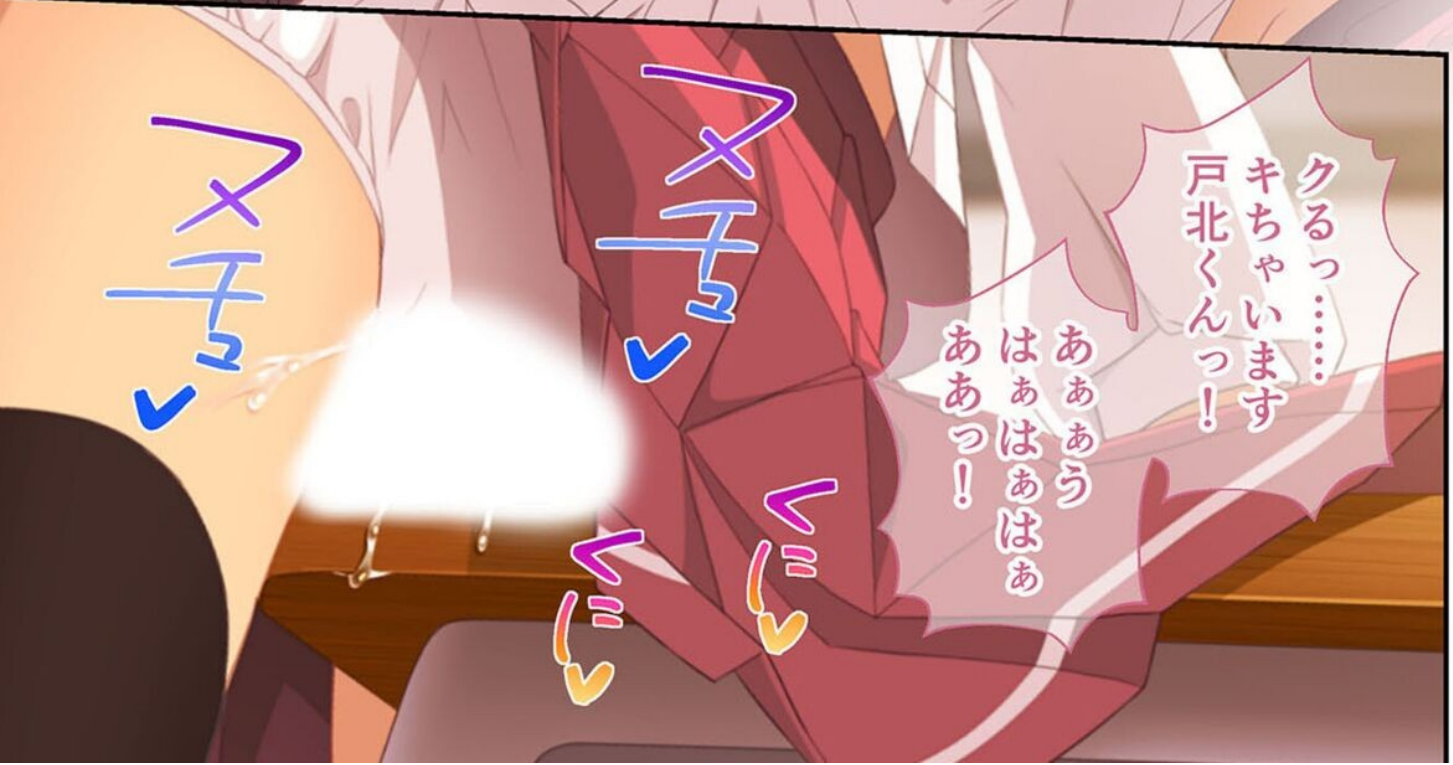


はあん、ああっ  
あつ、あつ  
ああんっ、はあっ

もうっ……  
だめっ……  
きちやうっ……  
戸北くんっ……

グン  
グン

あん



クるっ……  
きちやいます  
戸北くんっ！

あああう  
はあはあはあ  
ああっ！

グン  
グン

アツ  
アツ

グン  
グン



は

は

あ

は

は

わ

わ

は

ダメえ...  
もうやめられ  
ないよお...



**RIP-Comic**

**©CYC NO-NOS**

RIP-Comic



# なんしよの ひめごと

～お嬢様のやめられない淫らな手～

コミカライズ

(C)CYC NO-NOS

分冊版

2





はあはあ……



ココなら  
誰にも  
見つからずに  
済みそうですね  
んんっ……

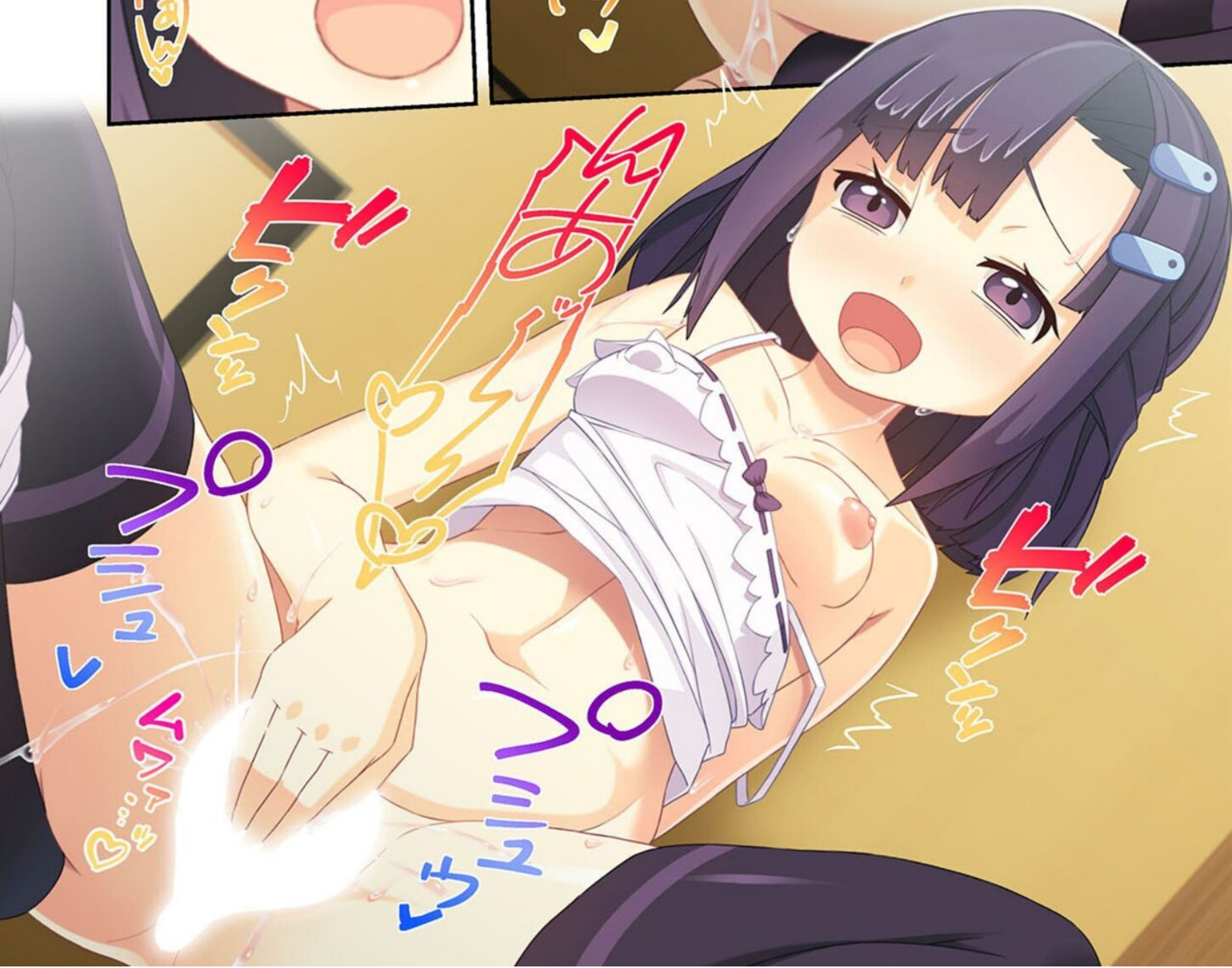


あぁっ……  
気持ちいいっ……  
でも……他の人に  
見られながら  
だったら……  
もっ……

んああつ……  
見て……  
くださいっ……

ときた  
戸北くんっ……  
ううん……  
もう誰でもいいの……

私の気持ちよく  
なっちゃってる  
ところっ  
見てえっ!





んううっ……  
流石につ……  
こんなところでっ

でもっ……  
誰かに見られたらと  
思うと興奮してっ……



ああっ……  
誰か……

誰か、私の  
いやらしい穴を  
慰めてくださいっ……

ハッハッ♡

ハッハッ♡

アッ♡

あん♡



ふうふうんっ……  
ああっ……

レレ  
グッ



ほらっ……  
こんなになっ……

ムフッ……♡

いやらしくっ……  
涎が垂れてっ……

じゅわん



あぁい

あ

ううんっ……  
きつとこれより  
もっと太くてっ  
気持ちよくてえっ……

ズン



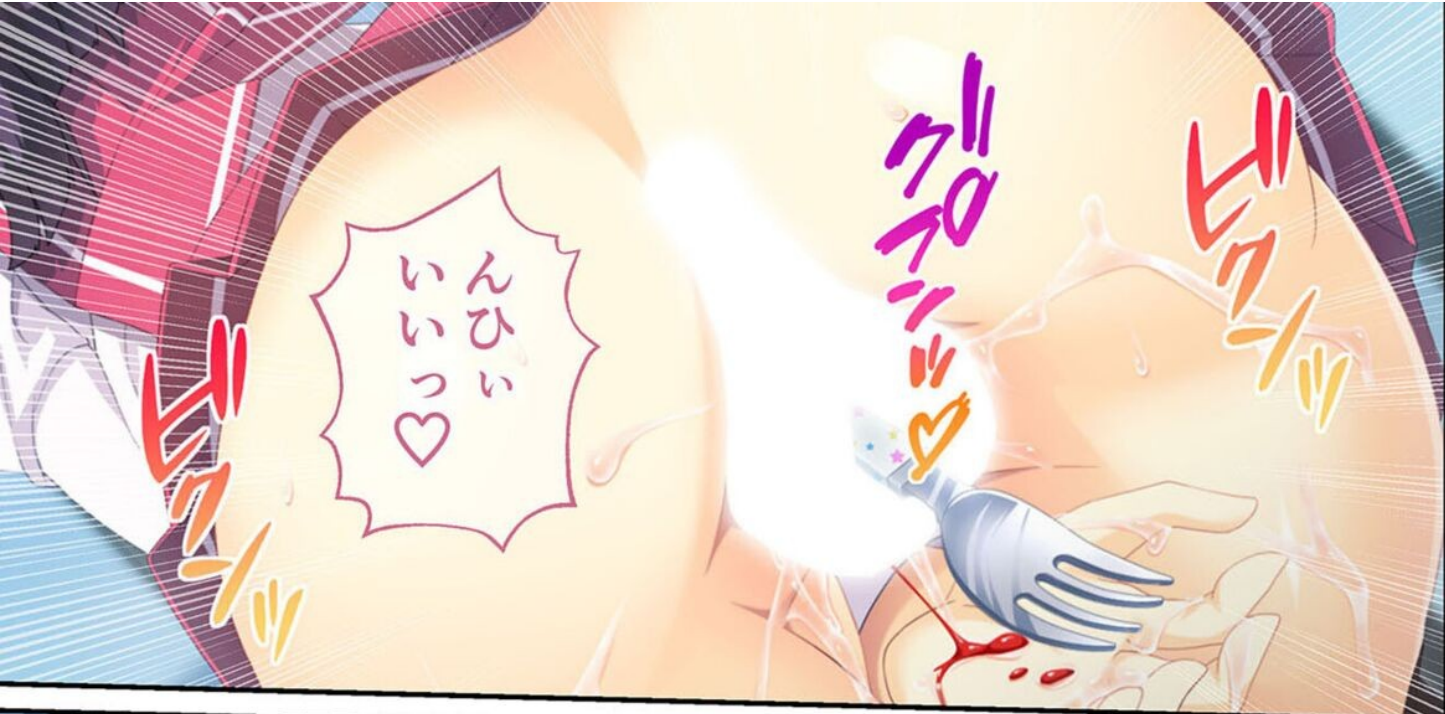
あ

あ

これえっ……  
男の人のモノって  
こんな感じなの  
かしらあっ……

グッ  
グッ  
グッ

ド  
ド



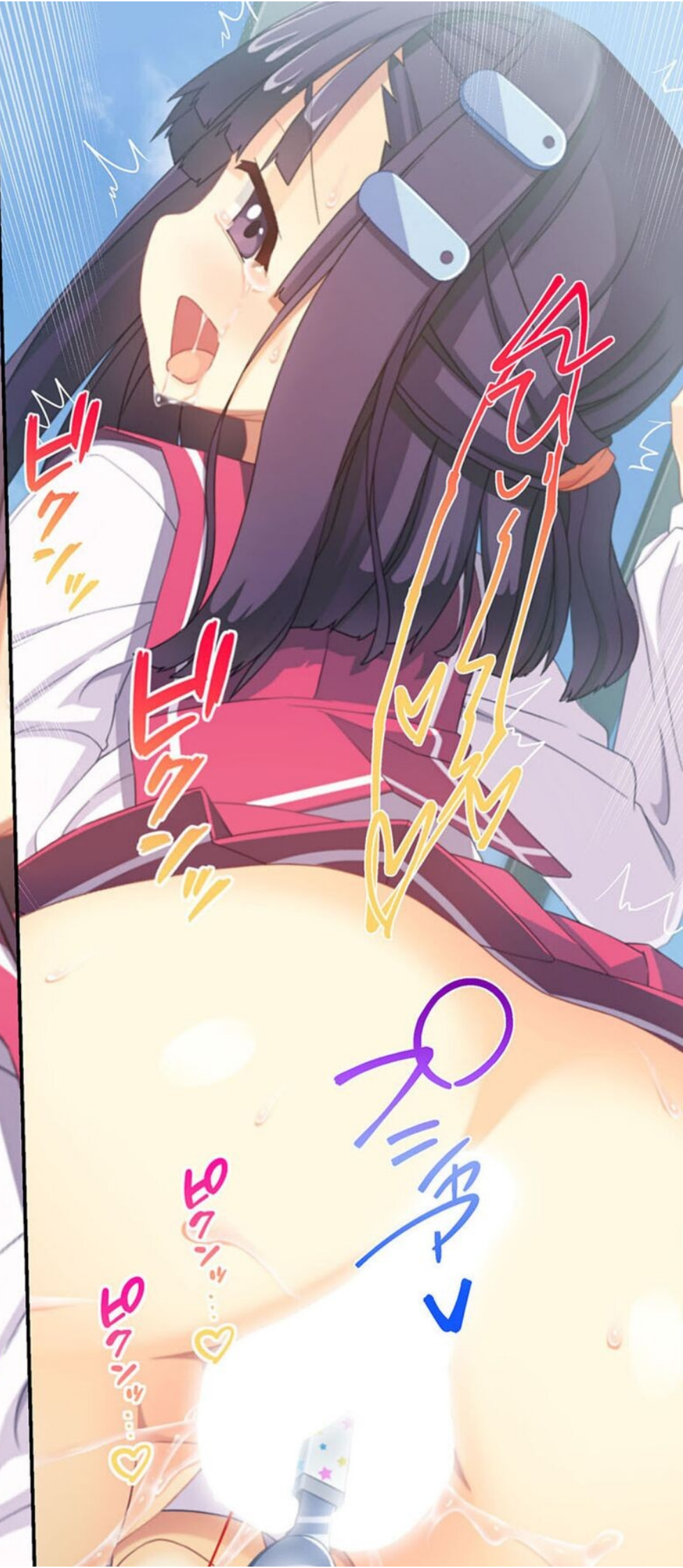


グッ  
グッ

ほい

気持ちいい……

ほい



ゴク  
ゴク

ゴク  
ゴク

ゴク  
ゴク

ゴク  
ゴク

ゴク  
ゴク

ゴク  
ゴク





いいえ  
お友達もみんな  
良い人ですし

楽しいです

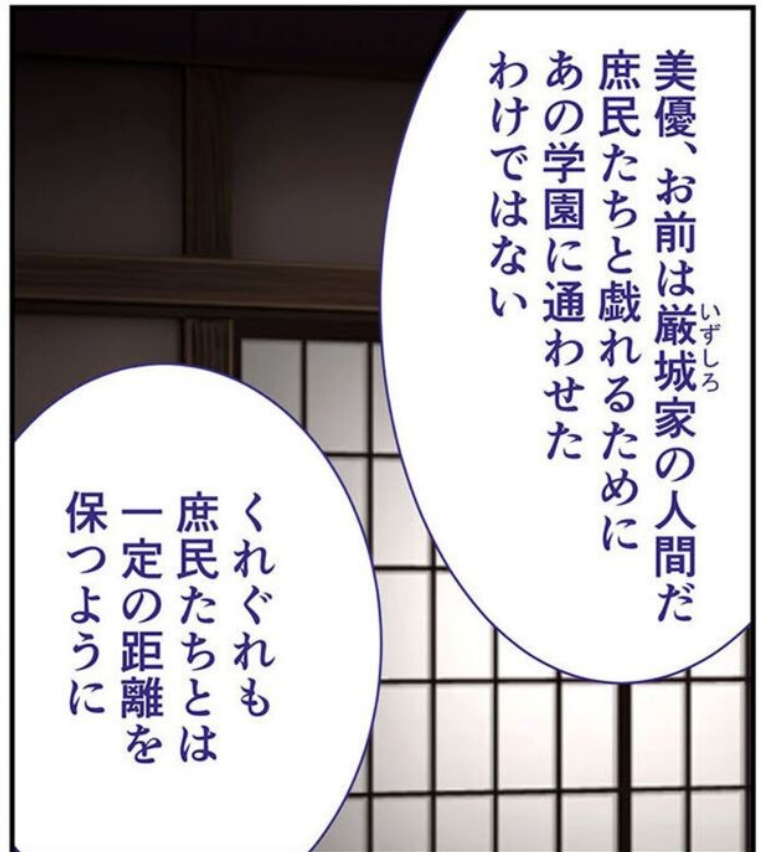


美優、学園は  
どうだ？

庶民たちの  
相手は  
疲れるだろう



……はい



美優、お前は巖城家の人間だ  
庶民たちと戯れるために  
あの学園に通わせた  
わけではない

くれぐれも  
庶民たちとは  
一定の距離を  
保つように



はあっ……  
はあ……



なんだか  
いつもより……  
気持ちいい……

グニ

グニ

グニ



あんうう……っ  
いいっ……

グニ



今はただ……  
快感に身を任せて……

何も考えたく  
ありません……

グニ

グニ



気持ちいいの  
止まりませんっ

んうう……  
ひゃああつ……



ここ……  
気持ちいいのお……  
この上のところお……

あんうう……  
誰かに触れられたらっ……  
もつとお……

おんおん

おんおん



誰か……  
見てください……

ああっ……  
私が教室で  
こんなこと  
しちゃってる姿……

おんおん

おんおん

おんおん

おんおん

お願いです……  
見て……見て見て……

ほら……こんなになっ  
ちやっってるんです……



いっぱい気持ちよくな  
りたくて……

あなたのモノを  
受け入れたくて  
ぐちゃぐちゃにな  
ってるんです



お願いしますっ……  
どうか私の  
いやらしい穴に……

あなたの  
たくましい  
ものを……





きもちらら……  
ですっ……



んはああつ……  
そこっ……そこっ  
いいのおっ!



フチュ♡

アハハ♡

フチュ♡

んううっ……  
ひゃいっ!

もつと……  
奥までっ……  
キてくださいっ……

フチュ♡

フチュ♡



ああっ……だめっ……

アハハ♡

ん♡

アハハ♡

アハハ♡

もうっくるっ……  
イツちやいますっ……

はあ  
はあ  
……

……  
巖城さん

ん  
ん  
ん

ん  
ん  
ん

ん  
ん  
ん

ん  
ん  
ん

ん  
ん  
ん

ん  
ん  
ん



ムズ

ムズ

さなえ  
山内 早苗

ひやっ!?  
やまうち  
や、山内先生……  
あ、あのっ……  
これは……

……まさかあなたに  
こんな趣味が  
あったなんてね



……ねえそれより  
こういうことに  
興味があるなら  
明日の放課後茶道室に  
いらっしやいよ

え………?



あ……あの……  
山内先生……  
このこと家には……

うふふ  
そんなこと  
しないわ



いいものが  
見れるから  
ね?

ニニ



え？



山内先生……  
良いものが見れるって  
おっしゃって  
いたけど……



一体……何を——  
ドキ

ドキ

そうですね  
では、まずは  
こちらを……



さ、皆様  
そろそろ……

ワクワク

ワクワク

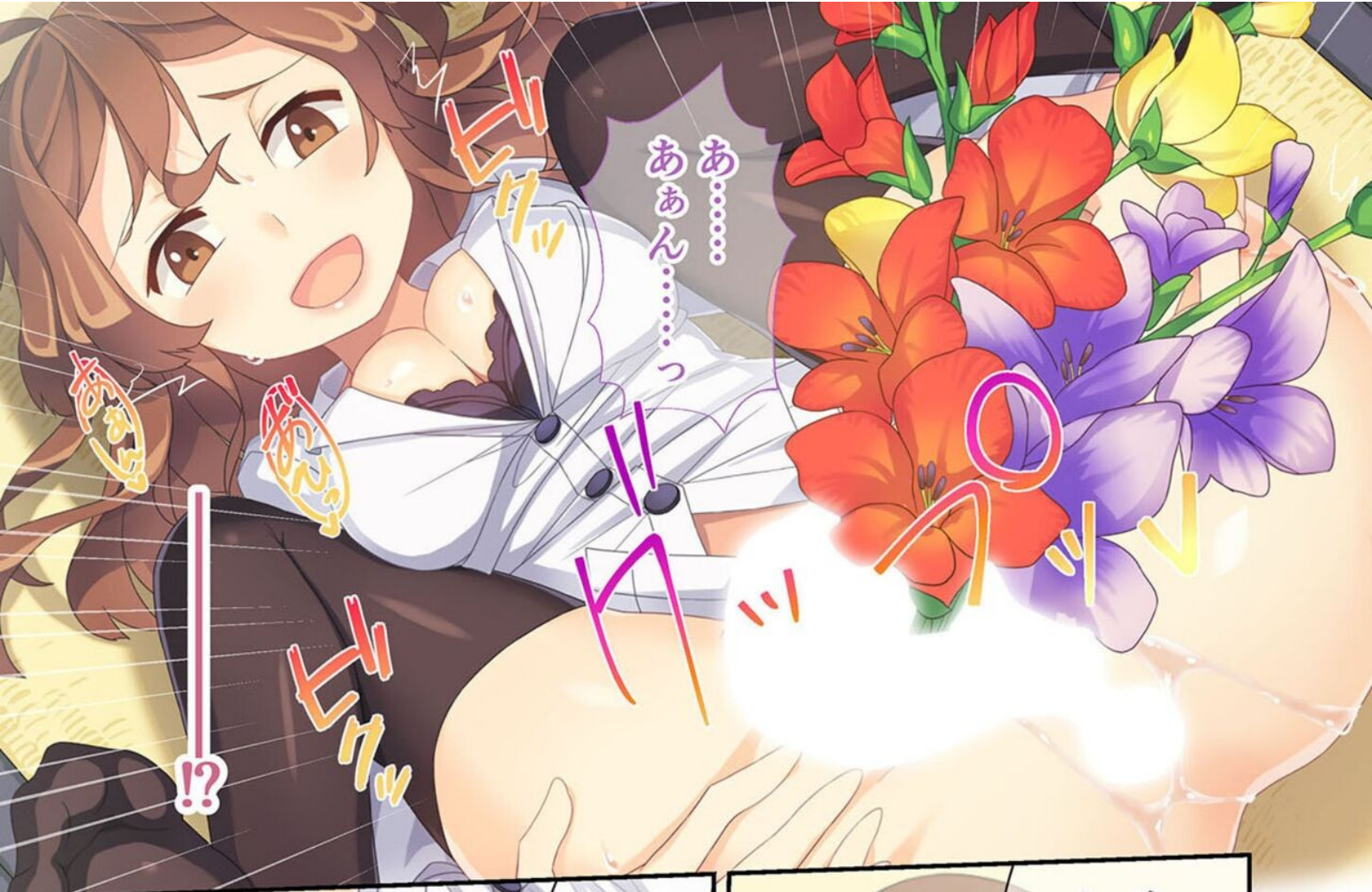


いやあ、早苗先生の  
アソコはいつ見ても  
たまりませんなあ

これこれ  
いまは華道の時間ですぞ  
ちゃんと器と言わなければ

ガッ

ガッ



あ……  
ああん……っ

!?

いや、器の肉色の赤に  
グラジオラスの赤  
なかなかですなあ

お、お、おとおっ  
太お……いっ

おお、良い感じに  
ほぐれましたな

あつ、だめえっ  
かき回しては……あつ！

それでは仕上げに



♡……おっ

!!  
クチュ

!!  
クチュ

♡

!!  
クチュ



**RIP-Comic**

**©CYC NO-NOS**

RIP-Comic



# なんしよの ひめごと

～お嬢様のやめられない淫らな手～

コミカライズ

(C)CYC NO-NOS

分冊版

3





はあはあ……  
さっきの事が頭から  
離れません……

まさか山内先生が  
あんなことを……



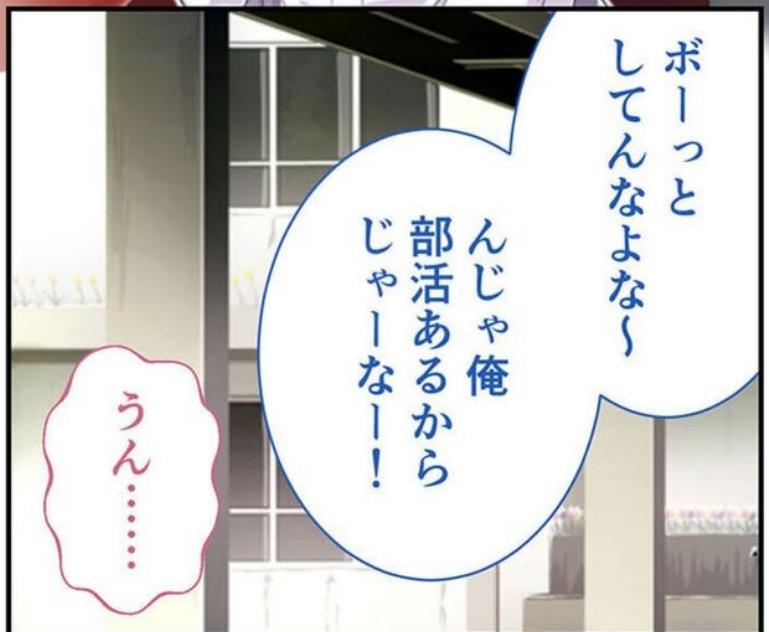
おう！  
いずしろ  
巖城どうした？

ひやっ!?  
ときた  
戸北くん……



はあ……はあ……  
戸北くん……

トキッ  
トキッ



ボーっと  
してんなよな〜

んじゃ俺  
部活あるから  
じゃーなー！

うん……



んうううっ  
あっ……

戸北くんっ……  
ごめんなさい……  
んあああっ……

くちゅっ  
くちゅっ

クィン

クィン



めちゃうっ♡

くちゅっ

くちゅっ

めちゃうっ♡

だめえっ……  
そんなに  
はげしいのっ……  
だめですうっ……



めちゃうっ♡

めちゃうっ♡

めちゃうっ♡

戸北くんのリコーダー  
すごく深くに  
刺さって……

歩きたびにつ……  
ごりごりってえ!

めちゃうっ♡



んああっ……  
いくっ……  
イっちやい  
ますっ……

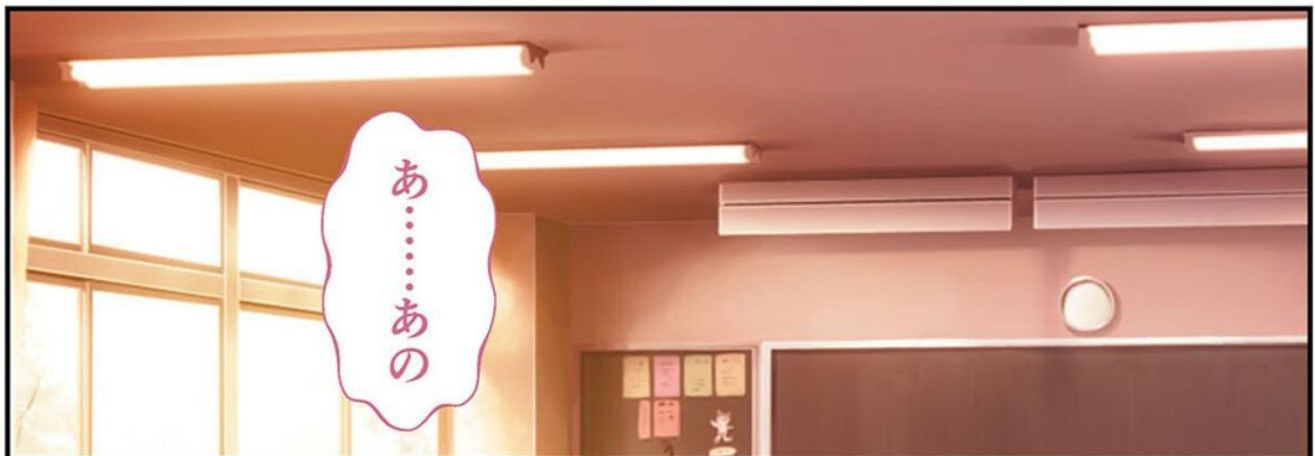
おねえ……♡



巖城……  
お前……  
何やってんだ？

はあ……はあ……

おねえ……♡  
おねえ……♡





うん  
見せてよ？

本当に  
見るんですか？



ああ……んう……

でも……



……は、はい

まさか……  
戸北くんこんな姿を  
見せることに  
なるなんて……



んう……  
恥ずかしい……  
です……

へえ女子って  
そういう感じで  
するんだ



くう……

ほろり

ほろり

ほろり

ああっ……戸北くんが  
私のいやらしい姿で  
興奮してくれている……



じゃあ  
俺も巖城の  
見ながら  
するから……

どきどき

ふえっ!!



おっ

んん

巖城……  
一緒に……!

ときた……くんっ  
あああっ!!

どきどき

どきどき



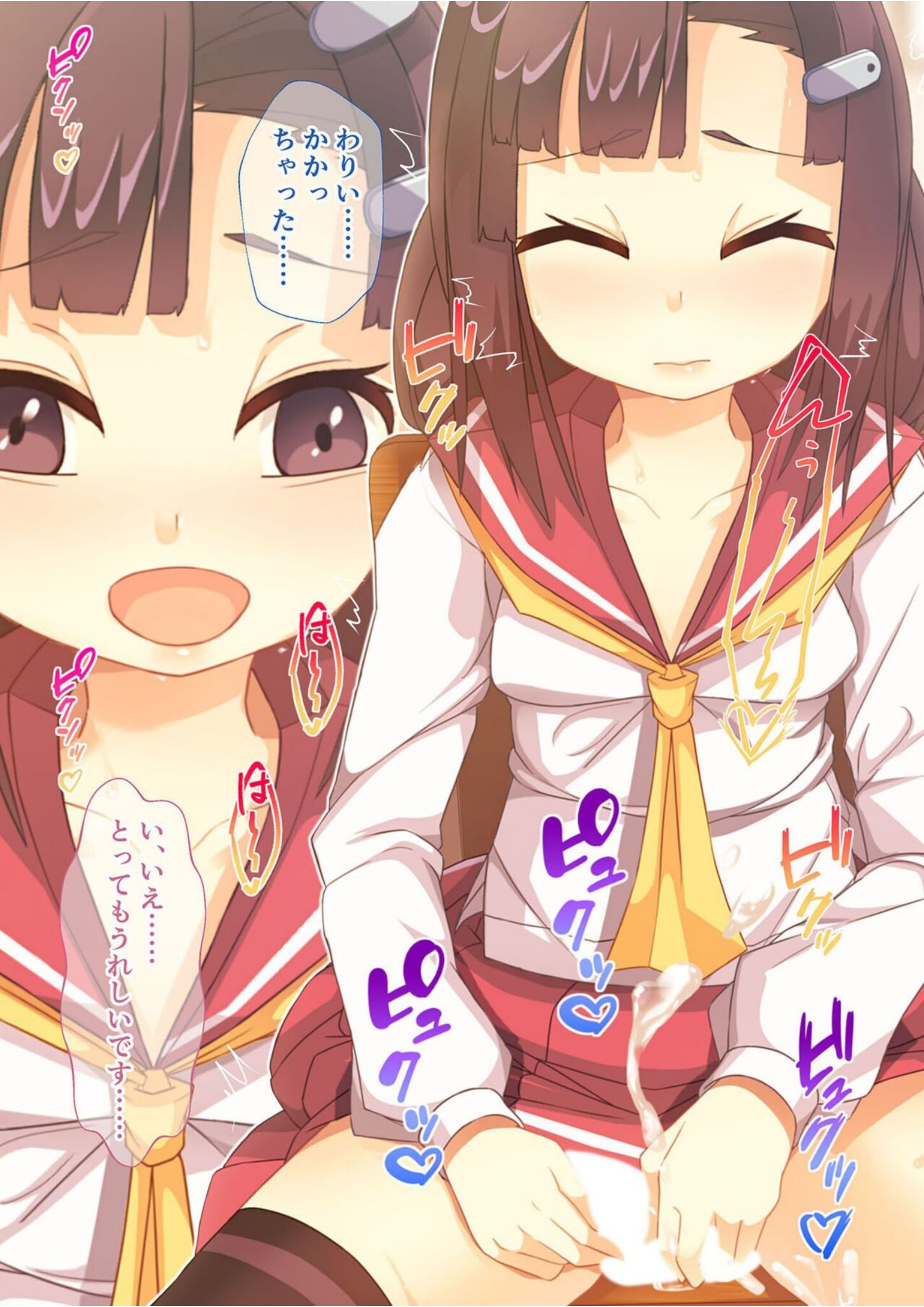
んう……体が……  
熱い……  
今までよりずっと……

とろろ……♡

あっ……んううっ……  
ひやううっ……

ぬちゅん

ぬちゅん



わ  
り  
い  
……  
か  
か  
つ  
ち  
や  
つ  
た  
……

ジュウ  
ジュウ  
♡

ヒ  
ク  
ク  
♡

ヒ  
ク  
ク  
♡

ジュウ  
ジュウ  
♡

ほ  
♡

ほ  
♡

ヒ  
ク  
ク  
♡

ヒ  
ク  
ク  
♡

ヒ  
ク  
ク  
♡

ヒ  
ク  
ク  
♡

い、いえ……  
とっ  
つ  
て  
も  
う  
れ  
し  
い  
で  
す  
……



い、いえ……  
何も……  
いつもと  
変わりません



美優<sup>みゆう</sup>  
何か学校で  
変わったことでも  
あったか？



まして男などは  
特にな

……はい



……そうか  
美優に限って  
そんなことは  
ないだろうが

くれぐれも庶民との  
付き合いは  
気をつけなさい



それでは  
次のページを  
めくって



ああ……私ったら  
授業中にまで……

んう……



でも……  
そんなことを  
考えると余計に……



もし今……  
指名されたら  
どうしましょう……



ふう……  
んああっ……  
ひやああっ……

きちやいます……  
ああ……  
いつて  
しまいます——





私に任せて  
ちようだい

あんう……  
ひやああつ……

どきん

どきん

ハア

ハア

感じやすいのね  
もうこんなに  
濡れて

どきん

ああつ……  
はずか……  
しいですっ……  
んうっ

いいのよ  
快樂に身を  
任せなさい

どきん

ズ  
ワウ

しゅ

しゅ

ひやああつ!!  
なにをっ……  
んうっ!!

ビク  
ブツ



ごめんなさい  
びっくり  
させちゃったわね  
花瓶を入れたのよ

あうんっ……  
花瓶をっ……  
んひやああっ!



そうよ  
うふふ、どう?  
こういうのも  
いいでしょう?

はいいつ……  
んううっ!



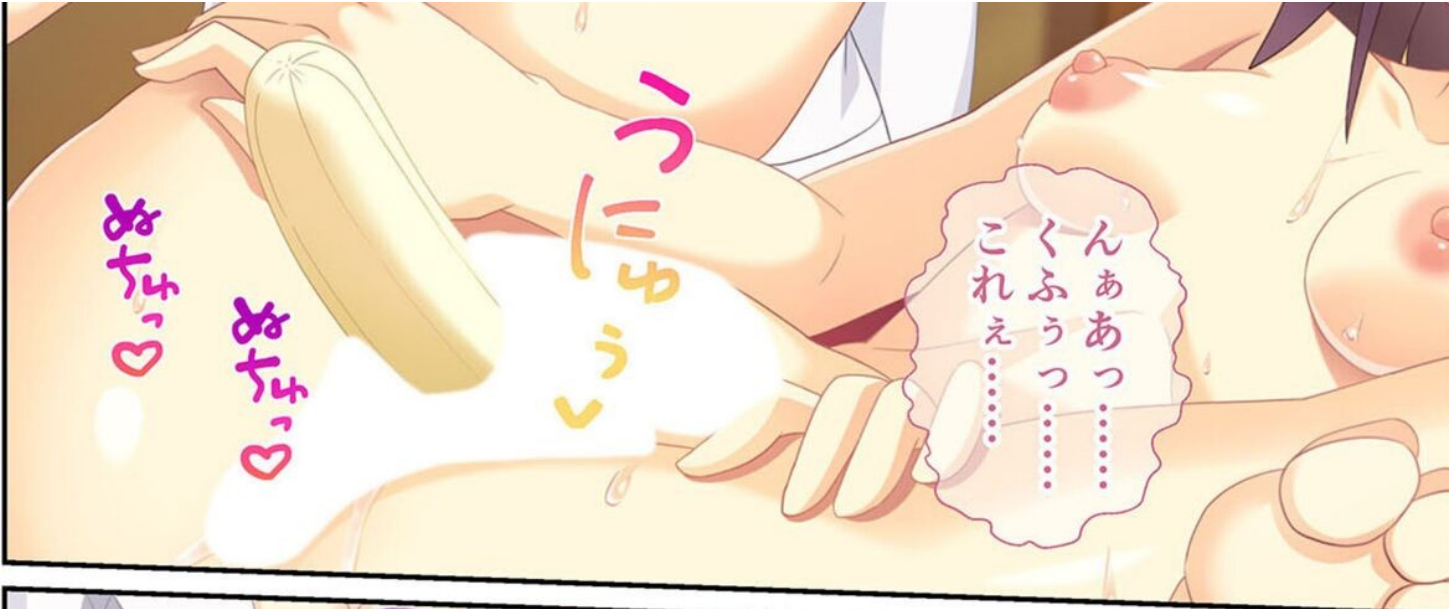
巖城さん  
次はこれを入れて  
みましようか

ふえ……?



それにしても  
結構すんなり  
入ったわね

これなら……





あっ……  
あんうううっ……

バナナの先端がっ  
敏感なところに  
当たってえっ!



ふぐうううっ  
んあああっ!!

あらあら  
もうほとんど  
飲み込んで  
しまったのね  
素晴らしいわ



やまつ……うち  
せんせえ……私っ  
私っもうっ——



いきそうなのね?  
いいのよ……  
見ていてあげるから  
このまま果てて  
しまいなさい



RIP-Comic

©CYC NO-NOS

RIP-Comic



# なんしよの ひめごと

～お嬢様のやめられない淫らな手～

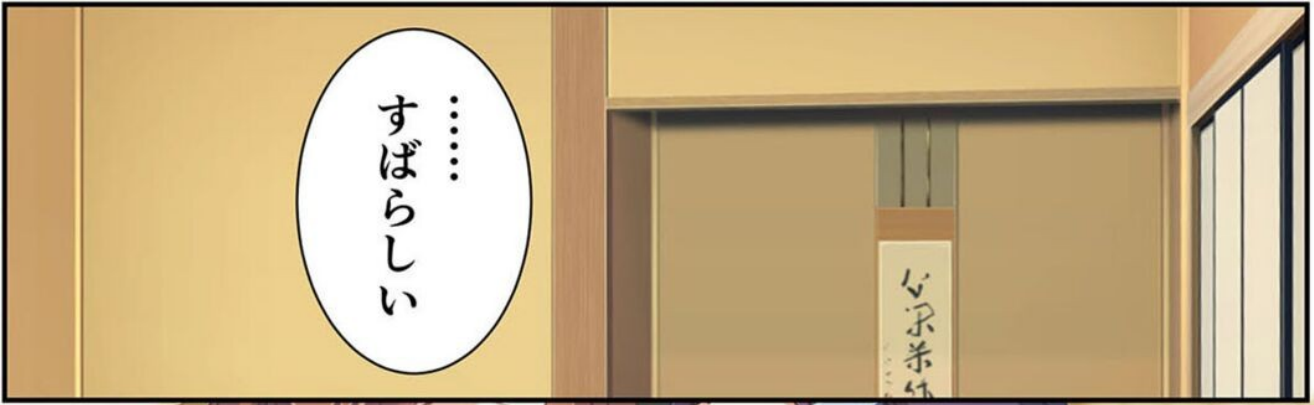
コミカライズ

(C)CYC NO-NOS

分冊版

4





.....  
すばらしい



やや、本当に  
驚きですな

まさかあの<sup>いずしろ</sup>厳城に  
こんな趣味が  
あったとは



ど、どうぞ  
お好きなように  
お触れください.....



皆さまどうぞ  
ご遠慮なさらず  
実際にお触れください

あつ、ああんっ  
そこ……  
素敵ですう……っ

おんチャッ♡

おんチャッ♡

あう、ああつ  
ああんっ、ああんっ

クニッ

クニッ

おうおう、いい声だ  
気持ちいいかね？  
巖城くん

……きつ、気持ち  
いいですう……っ  
ああつ

ああん♡

おんチャ♡

おんチャ♡

おんチャ♡

さてさて  
十分に  
ほぐれたようだ  
それではそろそろ……

はあああああ  
ああ！

じゅわん♡



あつ……  
ひやうらうっ！

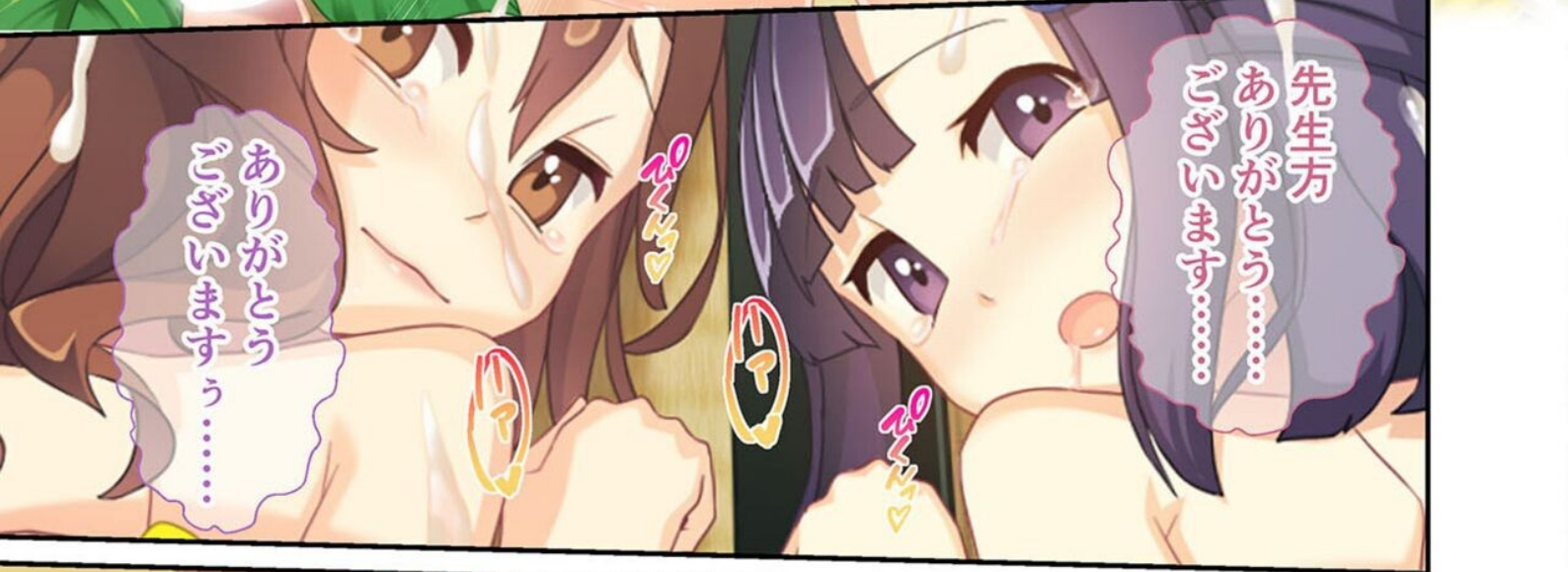
うふうう……  
はあああ  
ああああ♡

ヒュッ

ヒュッ

ヒュッ

ヒュッ



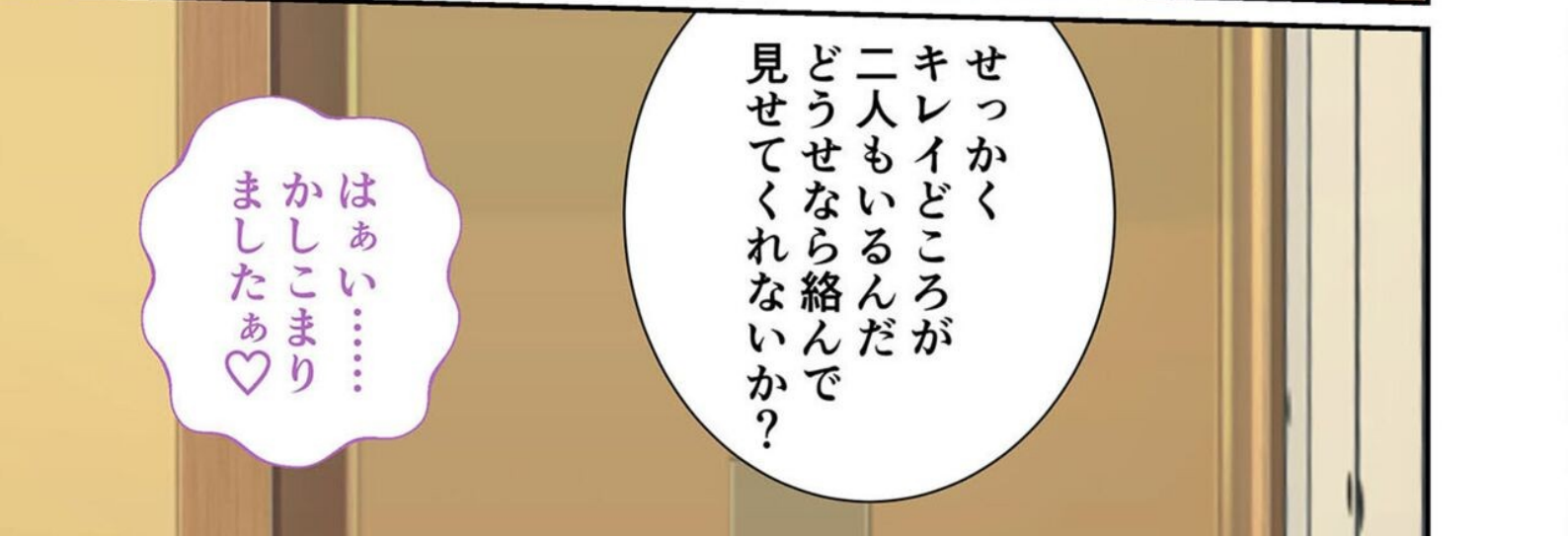
先生方  
ありがとうございます……  
ございます……

ありがとうございます  
ございます……

アッ

アッ

アッ



せっかく  
キレイどころが  
二人もいるんだ  
どうせなら絡んで  
見せてくれないか？

はあい……  
かしこまり  
ましたあ♡



や、山内先生も……  
こんな以太いのを……  
アソコがはち切れそうに  
なってますう……

はあっ、ああん  
巖城さんのアソコ  
すごく美味  
しそうにお道具を  
くわえているわよ



巖城さん……  
とっても上手よお

山内先生  
そんなによがって  
可愛いです  
今度は奥まで突きますよ



んあっ、あっはああん  
すご……おおい  
アソコの中……  
あ……いっぱい……



おおおっ、奥うっ  
当たって、当たってるうっ  
あっ、あっ、ああっ  
巖城さん、強………すごいっ

先生すごいです……  
こんなに  
ぐちゃぐちゃで……



んああっ、まったく……  
悪い子ね  
たっぷり  
お返ししてあげるわ

やっ、これ……っ  
おおおっ  
アソコに  
トゲがあああっ



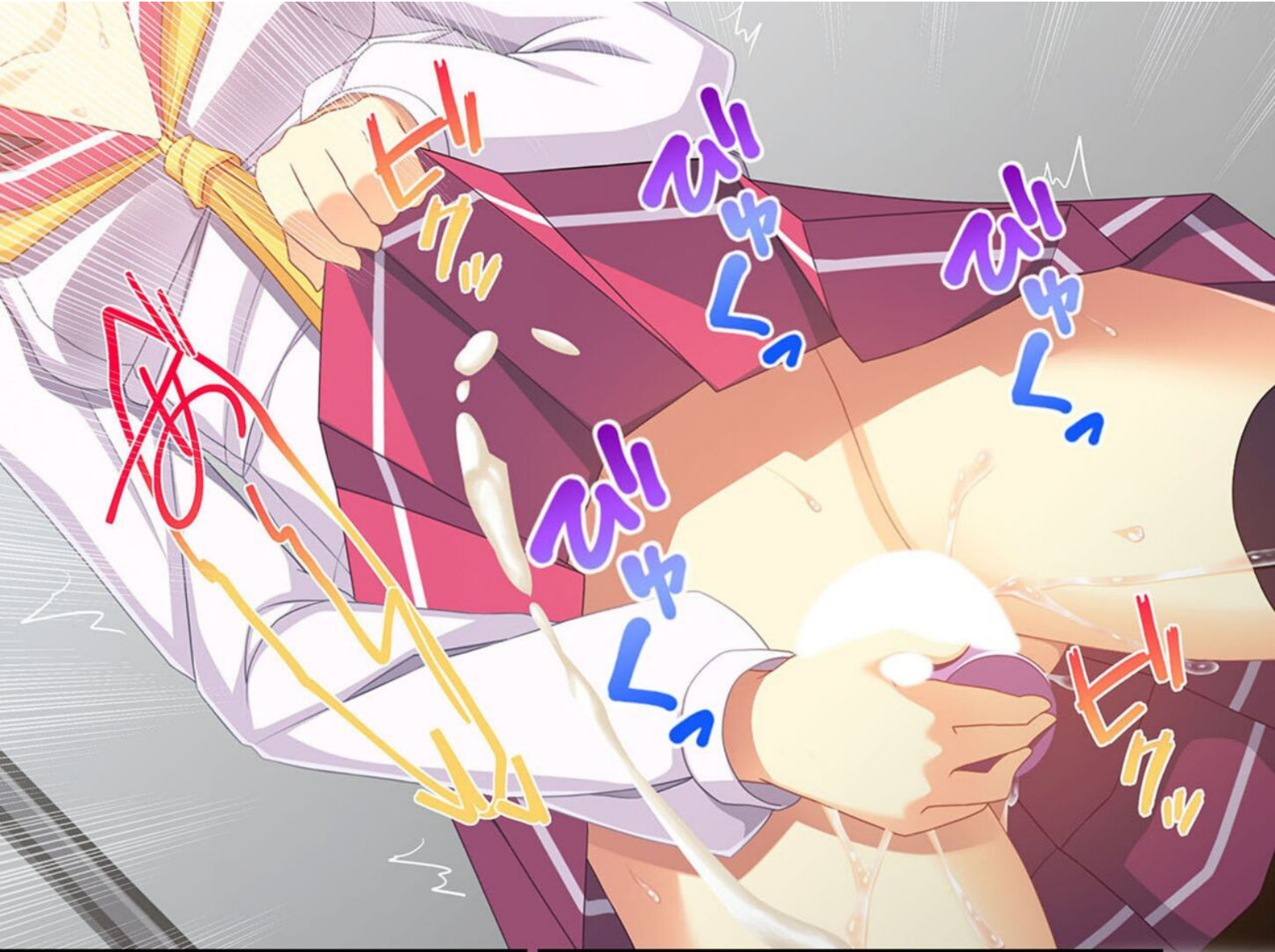
トゲがああああっ  
トゲがああああああっ！  
先生っ、刺さるのっ  
ひいい——っ！

いいのよ  
我慢しないでっ……  
私もイくからっ  
一緒にっんうううっ！









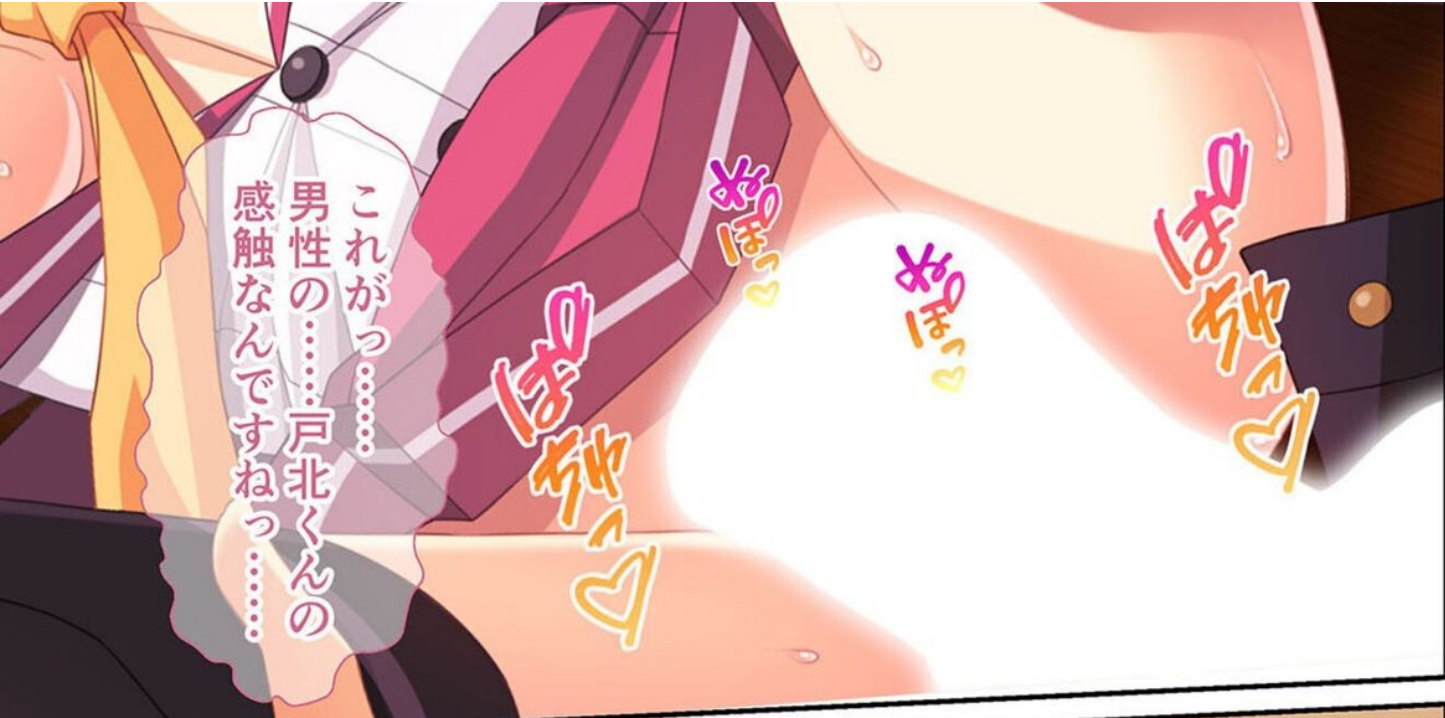
俺、もう……こんなんじゃない  
我慢……出来ないんだ……

なあ、巖城……



気持ちよかった  
ですね……





これがっ……  
男性の……戸北くんの  
感触なんですっ……

おほい♡  
おほい♡  
おほい♡



戸北くんのモノがっ  
突き上げるたびに  
びくびくっ……っ



うああっ……  
気持ちよすぎるっ……  
巖城のナカっ……!

私もっ……  
とっつてもっ……  
気持ちいいですっ……  
んああっ……

おほい♡  
おほい♡  
おほい♡



なんて……  
幸せなっ……  
感覚なんでしょう……  
んあああ……!



すごいですう……  
これがっ……  
セックスっ……  
なんですねっ……



来てくださいっ!  
私のナカに  
精●たっぷり  
出してー

じゃ、じゃあっ  
出すよっ?  
出すからなっ!



巖城……  
俺っ……もうっ!  
どうすればいいっ?!

このままっ……  
どうぞっ……  
ナカに出して  
くださいっ!



はあ……はあ……  
とっっても  
幸せ……です……

私、もう我慢  
なんてしません

ヒラッ

ヒラッ

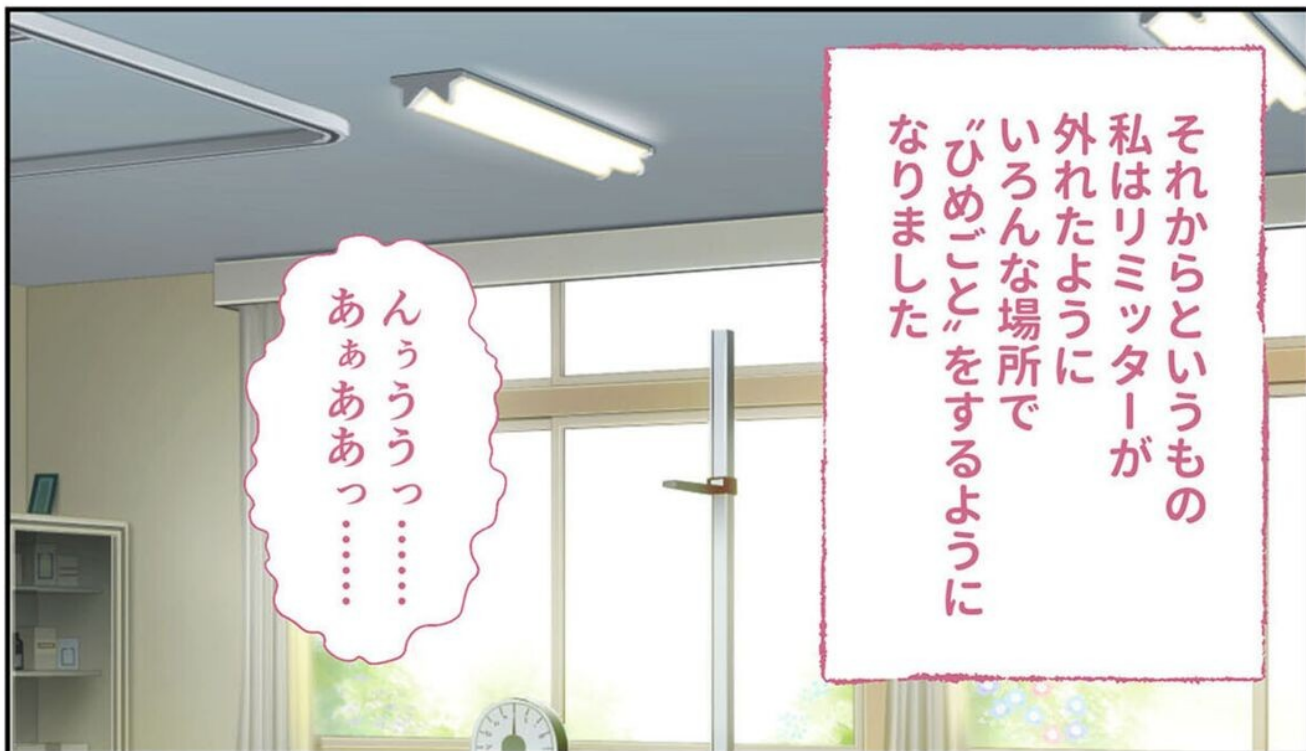
びん

ズン

ズン

びん

びん



それからというもの  
私はリミッターが  
外れたように  
いろんな場所で  
“ひめごと”をするように  
なりました

んうううっ……  
ああああっ……



あれ？  
誰かいんの？

っ  
!?



声……  
抑えられませんっ……  
んいっいっ……

ぬちゅっ  
ぬちゅっ  
ぬちゅっ

ぬちゅっ  
ぬちゅっ  
ぬちゅっ

びゅっ  
びゅっ  
びゅっ

びゅっ  
びゅっ  
びゅっ

びゅっ  
びゅっ  
びゅっ

びゅっ  
びゅっ  
びゅっ



あれ、美優！  
めずらしいじゃん  
保健室なんて〜  
アンタもさぼり？

えっと……  
私は……ちよつと  
熱があるみたいで……  
んひいっ！



だ、大丈夫？  
どっか痛いなの？

ほ、本当につ……  
ちよつと、寝てれば……  
治ると思いますので……っ  
あつ……ふいっ……！

マジで？  
じゃあ  
お大事にね

は……ん……  
んっ……

グググ

グググ

ズム  
ズム  
ズム



はあ……  
はあ……  
んはあっ♡

はあ……♡  
はあ……♡

はあ……♡

はあ……♡

はあ……♡

はあ……♡  
はあ……♡

はあ……♡

**RIP-Comic**

**©CYC NO-NOS**

RIP-Comic



# なんしよの ひめごと

～お嬢様のやめられない淫らな手～

コミカライズ

(C)CYC NO-NOS

分冊版

5





美優<sup>みゆう</sup>っ……  
くうっ!



うんっ……  
めっちやいっ!

洋<sup>よう</sup>くんどう?  
気持ちいいっ?



そっか……  
よかったっ♡  
んはああっ!  
私もっ……  
気持ちいいですっ……  
んううっ!



美優の  
気持ちいいところ  
ユコだろ？

んひいんっ！  
しよこおっ♡  
気持ちいいのっ！



ああっ！  
らめえっ♡  
これ以上はっ  
んううっ！



いっばい  
気持ちよく  
してやる  
からなっ！

んひやあ  
あっ♡



美優っ……  
一緒にっ！

はいいっ♡  
いっしよにらっ！  
いくうっ！

あっ♡  
あっ♡  
あっ♡

あっ♡  
あっ♡  
あっ♡







なんだかつ  
いつもより  
気持ちよくてっ……

見つかったら  
大変だっと思ったら  
余計にっ……



美優っ……  
すごい締まるっ



……美優って  
俺より全然  
エッチだよな

ふあああっ♡

ちゅっ  
ちゅっ



美優は  
エッチだよ  
アソコもいつも  
ぬるぬる  
だしっ……

そんなっ……  
私そんなに  
はしたない女  
じゃっ……  
んひいいいっ♡



だってえっ!  
洋くんのお  
気持ちいいんですうっ

ぐちゅぐちゅで  
俺のに絡み  
ついてきて……っ



ああっ!  
俺も美優のこと  
大好きだよっ  
くうっ——

いっぱい……  
私のこと  
幸せにしてくれる  
洋くんが……  
大好きなんですうっ♡



まあ

まあ

洋くん……

大好き……  
だいすきですう……

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

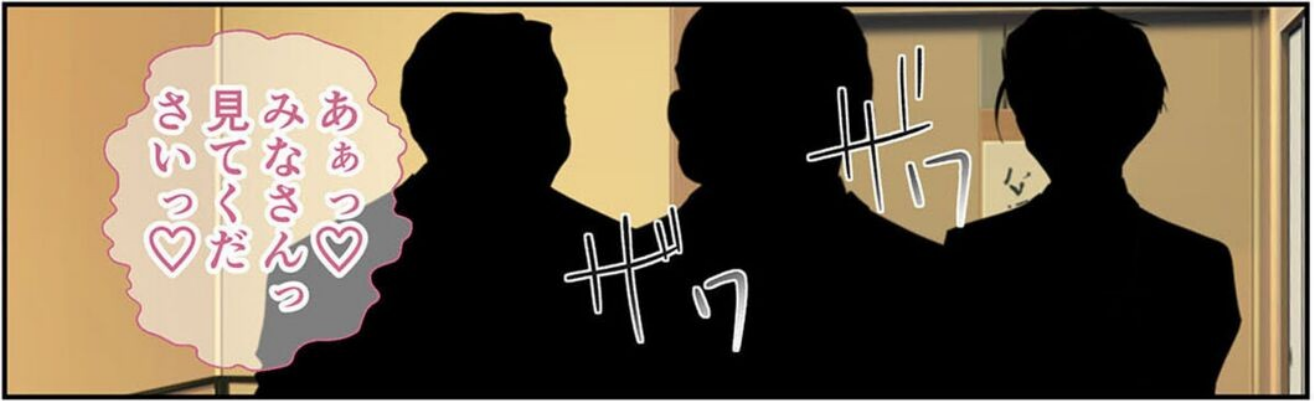
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡



ああっ♡  
みなさんっ♡  
見てくだ  
さいっ♡



うふふ、美優さん  
いいの？  
彼氏さんに内緒で  
こんなことをして

大丈夫ですっ……  
洋くんには悪いと  
思ってます  
けどおっ……



こんなに  
いいこと……  
やめられません  
からあっ♡

まったく  
悪い子だな

本当に  
素晴らしい  
才能だよ

ああんっ！  
ありがとう  
ございますっ！

オキヤクッ♡

オキヤクッ♡

ゴキヤクッ♡

さあ美優ちゃん  
遠慮しないで……  
思う存分イク姿を  
先生方に見せなさい

はいいつ♡  
もうがまん  
できないですうっ

ヒクッ♡

イクっ！  
イっちやううっ

みんなに  
見られながらあ  
イっちやううっ♡

オキヤクッ♡

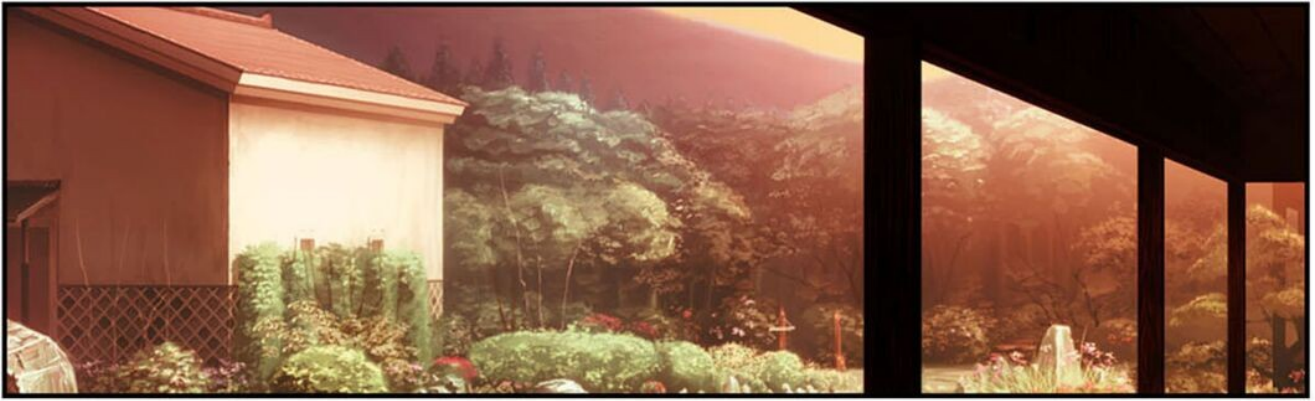
ヒクッ♡

ヒクッ♡

ヒクッ♡

ヒクッ♡





……“あれ”は  
もう、この家の  
娘ではない

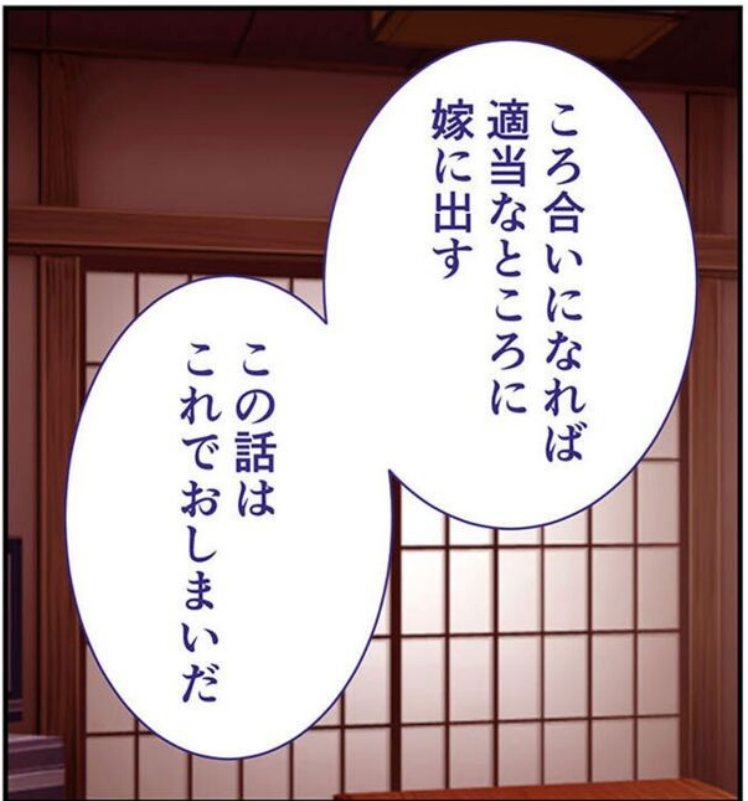


旦那様  
いかがなさい  
ますか？

美優さまの  
事……



はい  
かしこまり  
ました



ころ合いになれば  
適当なところに  
嫁に出す

この話は  
これでおしまいだ

あれからしばらくが  
経ちました

私はお父様の  
ご意向通り  
お嫁に出されました

旦那様はご年配の方で  
とても私の欲望を  
満たしてくれる方では  
ありませんでした

だから  
私は――

いや、  
それにしても  
美優様はお美しい

もう、ご結婚  
なさっているとは  
もったいない

うふふ  
ありがとうございます  
ございます

ああ惜しいです  
美優様が  
独身でしたら

絶対に婚約を  
申し込んで  
いましたのに

くす……

……はまの  
浜野様

もし  
よろしければ  
今夜

私の離れの  
お屋敷に  
いらして  
くださいませ

えっ……？  
は、はい！  
喜んで！

まさか  
美優様からお誘い  
いただけるとは

美優様……？

な、なんだ？

すばらしいっ！

おお〜！





まったく、美優様の  
その小さな体で

一体どうやって  
そんな凶悪な  
バ●ブを受け入れる  
ことができるのか  
本当に不思議ですよ

んいっ♡  
しゅごおっ♡  
いっ♡  
!!!



今日は  
浜野様が  
いらっしやる  
から

気合を入れて  
一番凶悪な形の  
バ●ブを用意  
したんですよっ!

にゅすっ♡

にゅすっ♡

とろろっ♡



ああっ♡  
来ます!  
きちやううっ!!!

くるっ!!!  
くるっ!!!

私は一生、この快楽を  
手放す事は  
ないでしょう

あぁ……  
この感覚……  
大好きですう……

たとえ家に見限られ  
そして、いつか……  
旦那様に見捨てられる  
ことになっても――

おわり

**RIP-Comic**

**©CYC NO-NOS**